

白馬村教育に関する事務の管理及び
執行の状況に係る点検・評価報告書
(令和4年度事業対象)



令和5年8月

白馬村教育委員会

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価を行ないましたので、ここに報告します。

1. 教育委員会の組織等について

(1) 教育長及び教育委員（4名）

氏名	任期	役職
平林 豊	令和2年4月1日～令和5年3月31日	教育長
幅下 守	令和3年4月1日～令和7年3月31日	教育長職務代理者
西澤 みどり	平成30年11月2日～令和4年11月1日	任期満了
田口 令子	令和1年11月21日～令和5年11月20日	
松沢 亨	令和3年10月1日～令和7年9月30日	
武田 弥生	令和4年11月2日～令和8年11月1日	新任

(2) 事務局

【教育課】

- ①事務局 ・一般職職員3名 ・会計年度任用職員2名
- ②学校給食センター ・一般職職員1名 ・会計年度任用職員12名
- ③学校 ・会計年度任用職員22名
白馬南小5名、白馬北9名、白馬中8名

【子育て支援課】

- ①事務局 ・一般職職員7名 ・会計年度任用職員2名
- ②子育て支援ルーム ・一般職職員2名 ・会計年度任用職員1名
- ③しろうま保育園 ・一般職職員15名（内 育休4名）
・臨時的任用職員3名 ・会計年度任用職員31名
- ④放課後児童クラブ ・会計年度任用職員8名（内 代替指導員5名）
- ⑤放課後子ども教室 ・会計年度任用職員3名

【生涯学習スポーツ課】

- ①事務局 ・一般職職員5名 ・会計年度任用職員1名
- ②図書館 ・会計年度任用職員3名
- ③ウイング21 ・会計年度任用職員6名
- ④公民館 ・会計年度任用職員1名

(3) 教育機関等

白馬北小学校・白馬南小学校・白馬中学校・白馬村学校給食センター
白馬村公民館・白馬村図書館
しろうま保育園・子育て支援ルーム
白馬南小放課後児童クラブ・白馬北小放課後児童クラブ・白馬北小放課後子ども教室
白馬村子育て相談支援センター「おひさま」

小・中学校児童生徒数 (R4.5.1 現在)

南小	児童	99人	各学年1学級	特別支援2学級	
北小	児童	297人	各学年2学級	特別支援3学級	
中学	生徒	221人	1学年3学級	2, 3学年各2学級	特別支援3学級
	計	617人			

2. 教育委員会の活動状況（令和4年4月から令和5年3月）

(1) 教育委員会会議の開催

白馬村教育委員会会議規則の規定により、定例会を毎月1回開催したほか、臨時会を2回開催しました。

(2) 会議及び研修会等への参加（主な会議）

- ① 市町村教委・県教委懇談会
- ② 県招地教委連絡会
- ③ 校長会地教委合同会議
- ④ 校長教頭園長合同会議（8・3月以外毎月開催）

(3) 学校行事及び各種行事への参加

主幹指導主事訪問に合わせて学校訪問を行いました。

長引く新型コロナウイルス感染症の流行の影響により、小学校の運動会や音楽会、中学校総合発表会、入学式は開催方法を工夫して実施されました。しかし、新年度から感染症の扱いが変わることに伴い、卒業式はマスクを外して挙行され、教育委員会も参列致しました。

社会教育では、二十歳の集い、文化祭などの行事も人数を絞るなどの感染対策をしながら実施をしています。

3. 教育委員会が管理・執行する事務

(1) 教育委員会が定める規則等に関すること

- 白馬村いじめ問題対策連絡協議会設置要綱の廃止
- 白馬村いじめ問題調査委員会設置要綱の廃止
- 白馬村教育委員会文書取扱規程の一部改正
- 白馬村立小中学校私費会計取扱規程の制定
- 白馬村就学支援委員会規則の一部改正
- 白馬村教育委員会傍聴人規則の一部改正
- 白馬村教育委員会事務局組織規則の一部改正
- 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係規程の一部を改正する規程
- 白馬村立小中学校へ配布する文書・チラシの基準
- 白馬村教育委員会公告式規則の一部改正
- 白馬村就学支援委員会規則の一部改正
- 白馬村通級指導教室実施要綱の一部改正
- 白馬村教育委員会文書取扱規程の一部改正
- 白馬村教育委員会事務局組織規則の一部改正
教育長提案のとおり可決・承認しました。

(2) 教育委員会が意見をする規則等に関すること

- 白馬村スポーツ功労賞規則の一部改正
- 白馬村学生等応援給付金給付要綱の制定
- 令和4年度白馬村低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）支給事業実施要綱の制定
- 白馬村民間保育所等施設整備事業補助金交付要綱の制定
- 白馬村ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種償還払い要綱の制定
- 令和4年度白馬村低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）支給事業実施要綱の一部改正
- 白馬村認定こども園条例の制定
- 白馬村保育料条例の一部改正
- 白馬村学生等応援給付金給付要綱の一部改正
- 白馬村民間保育所等新型コロナウイルス感染症対策支援補助金交付要綱の制定
- 白馬村認定こども園条例施行規則の制定
- 白馬村の保育の必要性の認定基準に関する規則の一部改正
- 白馬村保育所保育料等の減免に関する規則の一部改正
- 保育所における苦情解決に関する規程の一部改正
- 白馬村保育所広域入所実施要綱の一部改正
- 白馬村特別保育事業等に関する実施要綱の一部改正
- 白馬村組織規則の一部改正
- 職員の研修に関する規程の一部改正
- 白馬村公の施設等の使用料減免取扱規則の一部改正
- パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する規則の一部改正
- 白馬村教育振興基金条例の一部改正
- 白馬村組織規則の一部改正
- 白馬村学校給食費徴収条例施行規則の一部改正
- 白馬村村税等口座振替納付制度実施要綱の一部改正
- 令和4年度白馬村多子世帯応援給付金給付要綱の制定
- 白馬村執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正

- 白馬村子ども第三の居場所事業補助金交付要綱の制定
- 白馬村私立幼稚園運営費補助金交付要綱の制定
- 白馬村多子世帯応援給付金給付要綱の制定
- はくばっ子応援給付金給付要綱の制定
- 白馬村出産・子育て応援給付金給付要綱
教育長提案のとおり可決・承認しました。

(3) 教育関係委員会等委員の委嘱・任命に関すること

- 学校運営協議会委員・・・・・・・・・・ 34名（南小12名、北小12名、中学10名）
- 白馬村小中学校給食献立委員会委員・・・・・・11名
- 白馬村就学支援委員会委員・・・・・・・・・・17名
- 白馬村公民館運営審議会委員・・・・・・・・・・12名
- 白馬村学校給食センター運営委員会委員・・ 4名
- 白馬村図書館協議会委員・・・・・・・・・・ 8名
- 白馬村通学路安全推進会議委員・・・・・・・・11名
- 白馬村社会教育委員・・・・・・・・・・ 6名
- 白馬村文化財審議委員会委員・・・・・・・・ 7名
- 白馬村スポーツ推進委員・・・・・・・・・・ 9名
- 白馬北小学校薬剤師・・・・・・・・・・ 1名
教育長提案のとおり可決・承認しました。

(4) 県費負担教職員の内申に関すること

- ① 転出・退職 南小5名、北小7名、中学11名
- ② 転入 南小5名、北小5名、中学119名
- ③ 任用教頭 3名
- ③ 指導上の措置 1名

(5) 学齢生徒・児童の就学並びに生徒児童の入学、転学に関すること

- ① 区域外就学の許可
 - 村外から南小へ 4名
 - 村外から北小へ 5名
 - 北小から村外へ 2名
 - 南小学区から北小へ 5名
 - 北小学区から南小へ 3名
- ② 通級指導教室への通級許可 10名
- ③ 就学先の変更 特別支援学級から通常学級 0名
- ④ 就学先の決定 特別支援学校へ 0名
特別支援学級へ 15名

(6) 教育予算に関すること

令和4年度白馬村一般会計補正予算（第1号）（第2号）（第4号）（第6号）（第7号）（第8号）〔教育予算〕及び令和5年度白馬村一般会計予算〔教育予算〕について協議しました。

(7) その他重要と認められる事項

- ① 県教委と村教委相互の連絡調整についての協議
- ② 新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校についての協議
- ③ 県費教職員及び村会計年度任用職員の指導上の措置

(8) 教育課

歳入決算	52,783,032 円		
12 款 1 項 4 目	教育費負担金	学校給食費負担金	35,229,120 円
13 款 1 項 5 目	教育使用料	体育施設使用料	11,000 円
14 款 2 項 4 目	教育費国庫補助金	特別支援教育就学奨励費補助金	484,000 円
		部活動指導員任用補助金	181,000 円
		学校保健特別対策事業費補助金	1,820,000 円
		学校施設環境改善補助金	3,404,000 円
16 款 1 項 1 目	財産貸付収入	教員住宅貸付収入	108,000 円
16 款 1 項 2 目	利子及び配当金	義務教育施設整備基金等利子	3,901 円
20 款 5 項 1 目	雑入	雑入	42,011 円
21 款 1 項 6 目	教育債	公共施設等適正管理推進事業債	5,200,000 円
		国土強靱化緊急対策事業債	3,100,000 円
		学校教育施設等整備事業債	3,200,000 円

教育費国庫補助金と教育債は、中学校の女子トイレ洋式化改修工事費や防火シャッター危害防止装置設置工事費に充当しています。

新型コロナウイルス対策で行い3校に配備した衛生資材購入費などには新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を充当していますが、歳入決算では総務費で一括計上されています。(地方創生臨時交付金充当額 20,924,000 円、ふるさと白馬村を応援する基金繰入 3,458,000 円)

歳出決算 (主管する事業費)	512,443,369 円
9 款 1 項 1 目	教育委員会費 1,437,322 円
9 款 1 項 2 目	事務局費 243,015,653 円
9 款 2 項 1 目	学校管理費 (小) 26,394,140 円
9 款 2 項 2 目	教育振興費 (小) 70,567,451 円
9 款 3 項 1 目	学校管理費 (中) 14,144,842 円
9 款 3 項 2 目	教育振興費 (中) 49,628,469 円
9 款 5 項 3 目	学校給食費 107,255,492 円

事務局費は義務教育施設整備基金積立金、学校環境整備事業の工事請負費などにより増額となっています。

課の方針と実績

教育課は、以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ① 白馬村における教育の基本方針を定める
- ② 地域に開かれた学校づくりを目指す
- ③ スクールバス導入に向けての調査検討
- ④ 地域との連携を進め、食育に取り組む

令和3年度に「白馬村学校のあり方検討委員会」から頂いた答申をもとに、児童生徒、保護者、教職員にアンケートを行い、また幅広く意見を集約するため、村民2,000人を無作為に抽出しアンケート調査を実施しました。また、アンケートの集計と「白馬村教育振興基本計画」の素案を中間報告として3月の定例教育委員会に資料を提出しました。

南北小学校は令和5年度に150周年事業を計画しており、それぞれの学校、PTAと協議をしながら、令和5年度予算において事業補助を盛り込んだ予算編成を行いました。

スクールバスは試験運行開始から3年度目となり、初めて夏期の運行を行うことができました。また、冬期間には落倉地区の生徒の混乗も試験しました。3年度で運行ルートやダイヤなどが確認され、今後は地域公共交通網の中で、いかに他の事業と連携しながら運行できるかを実証していきます。

小規模生産農家の登録引き続き進め、行者ニンニクなど地元食材を利用した季節の献立を提供することができました。しかし、令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、大人数での試食会は開催できませんでした。

(9) 生涯学習スポーツ課

主管する事業費（歳入）94,599,256円

13款1項1目	総務使用料	ジャンプ競技場リフト使用料	19,235,150円
13款1項1目	総務使用料	クロスカントリー競技場使用料	1,086,500円
13款1項6目	教育使用料	体育施設使用料	1,515,250円
13款1項6目	教育使用料	ウイング21使用料	3,693,950円
14款3項1目	国庫委託金	ナショナルトレーニングセンター委託金	17,544,156円
15款3項1目	県委託金	ジャンプ競技場管理委託金	47,320,000円
20款5項1目	雑入	公民館講座受講料	404,250円
21款1項4目	観光債	辺地対策事業債	3,800,000円

各施設の利用については、コロナ禍からの回復により利用者数の大幅な増加が見られます。

主管する事業費（歳出）299,913,203円

2款7項1目	スポーツ事業総務費	18,253,767円
2款7項2目	施設管理費	117,522,238円
2款7項3目	スポーツ事業振興費	28,023,198円
2款7項4目	ナショナルトレーニングセンター費	10,275,323円
9款4項1目	社会教育総務費	12,498,906円
9款4項2目	公民館費	4,911,613円
9款4項3目	図書館費	25,430,293円
9款4項4目	文化財保護費	12,518,021円
9款5項1目	保健体育総務費	14,378,533円
9款5項2目	体育施設費	56,101,311円

コロナ禍からの回復により全てのスポーツ関連事業（村スポーツ祭・ジャンプ大会等）、公民館関連事業（成人式、文化祭、講座等）を開催することが出来ました。

課の方針と実績

令和4度の生涯学習スポーツ課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ①図書館等複合施設建設に向けた検討
- ②コロナ禍におけるスポーツ大会等の適切な開催及び村民のスポーツ参画の推進
- ③文化財の適正管理と歴史文化に触れる機会の創出
- ④人権教育の推進

図書館等複合施設については、住民主体の検討委員会を設け、候補地を含め基本計画の見直しを行いました。また、施設の建設、運営に関する官民連携調査事業の実施、財源確保の検討を行いました。

コロナ禍におけるスポーツ大会等の適切な開催については、関係機関と連携し各種感染対策を行い大会等を開催しました。村民のスポーツ参画の推進については、スポーツ推進委員と連携し各種事業を実施しました。

文化財の適正管理と歴史文化に触れる機会の創出については、紙媒体の情報の整理・データ化を進め、テキストや画像をホームページに掲載するとともに、信州大学との連携事業として神城断層地震の震災アーカイブを公民館講座や学校教育等で活用しました。

人権教育の推進については、公民館講座や青少年育成村民大会の開催により、一人ひとりが幸せに暮らすための権利について住民が考える機会を設けました。

4. 村長が教育委員会に委任する事務について

子育て支援課

主管する事業費（歳入） 219,744,613 円

12 款 1 項 1 目	保育所保育料負担金他	17,397,451 円
14 款 1 項 1 目	児童手当国庫交付金	80,467,332 円
14 款 1 項 2 目	母子保健衛生費負担金	60,000 円
14 款 2 項 1 目	子ども・子育て支援交付金他	70,085,831 円
14 款 2 項 2 目	出産・子育て応援交付金他	5,238,000 円
15 款 1 項 1 目	児童手当県費負担金	17,827,331 円
15 款 2 項 2 目	子ども・子育て支援事業交付金他	26,271,362 円
15 款 2 項 3 目	出産・子育て応援交付金	860,000 円
20 款 5 項 1 目	保育所職員給食徴収金	1,537,306 円

主管する事業費（歳出） 454,257,988 円

3 款 2 項 1 目	児童福祉総務費	233,428,261 円
3 款 2 項 2 目	子育て支援費	17,196,102 円
3 款 2 項 3 目	保育所費	161,531,318 円
4 款 1 項 4 目	母子健康費	42,102,307 円

令和4年度は、出産・子育て応援交付金の支給等がありましたが、新型コロナウイルスの影響による子育て世帯への給付金の支給費の規模が縮小したため、昨年度に比べ歳入歳出とも減少しています。

課の方針と実績

令和4年度の子育て支援課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ①窓口サービスの向上と子育てに関する情報の発信
- ②0歳から18歳まで、切れ目ない支援の充実
- ③保育の充実及び保育施設の拡充

子育て支援課の窓口では、来庁や電話をした方が用件を解決できるように、今後も窓口サービスの向上に努めて参ります。子育てに関する情報発信は、「母子モ」アプリのプッシュ通知機能の活用、きづなメール、個別通知等により個々へ、広報、小児科・産婦人科オンラインなどにより集団への情報発信を細やかに行いました。

0歳から18歳までの切れ目ない支援については、相談員等が中心となり、関係機関と連携し、顔の見える関係を構築しています。

保育の充実及び保育施設の充実では、未満児の待機児童解消に向け、小規模型保育所の誘致や、白馬幼稚園において2歳児6名の受け入れについて、調整しました。

また、新型コロナ感染症や物価高騰の影響を受けた子育て世帯や、大学生等、第3子以上の子育て世帯に給付金を支給した他、保育園、幼稚園、認可外保育施設などに、感染症対策費用を補助しました。

9款	教育費	1項	教育総務費	1目	教育委員会費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	教育委員会総務事業	決算書の頁	P. 83
-----	-----------	-------	-------

事業内容	<p>教育委員会の運営に関する事務を行いました。</p> <p>1. 白馬村教育委員会に関すること</p> <p>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等の運営に関すること</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 白馬村教育委員会に関すること</p> <p>定例会と臨時会の開催を行うほか、教育に関わる各種会議や行事等に参加し、関係団体と連携を図り、本村の教育に関する事務を管理執行しました。</p> <p>(1) 定例教育委員会年12回（毎月）</p> <p>主な審議内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会規則等の改正や制定 ・条例の改正や制定、教育予算に対する意見 ・委員の委嘱、任命 ・県費教職員の内申や児童生徒の入学、転学等に関すること <p>(2) 臨時教育委員会 随時</p> <p>※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、9月と12月に臨時教育委員会を開催し、小学校の臨時休校について協議しました。</p> <p>※定例教育委員会、臨時教育委員会の議事録を作成し、白馬村ホームページに掲載しました。</p> <p>(3) 学校訪問 各校 1回(中信教育事務所と合同で訪問)</p> <p>(4) 支出内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員報酬（4名） 836,000円 ・交際費 5,682円 ・旅費 19,620円 支出計 861,302円 <p>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等の運営に関すること</p> <p>(1)出席した主な会議や活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村教委、県教委懇談会 ・県招地教委連絡会 ・校長会地教委合同会議 ・信濃木崎夏期大学 等 <p>(2)支出内容</p> <p>負担金 576,020円</p>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,439,000	1,437,322	0	0	0	1,437,322

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育委員会事務局一般事業	決算書の頁	P. 83-85
-----	--------------	-------	----------

事業内容	教育委員会事務局の庶務的事業に係る経費を一般事業として執行しました。また、将来の学校施設改修に備えて基金への積立を行いました。
	主な事業 1. 就学時健康診断の実施 2. 教育長・一般職職員及び会計年度任用職員に係る人件費 3. 小中学校教職員福利厚生に係る事業 4. 私立高等学校等奨学補助事業 5. 義務教育施設整備基金積立 6. 事務局業務に係る諸経費

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な事業</th> <th>金額(円)</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 就学時健康診断(10/20 実施) 南北小学校合同開催</td> <td>90,000</td> <td>健診医 3名の報酬 (内科医1名・歯科医1名・耳鼻科医1名)</td> </tr> <tr> <td>2 特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費</td> <td>49,446,289</td> <td>給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)</td> </tr> <tr> <td>3 小中学校教職員福利厚生費</td> <td>1,425,000</td> <td>教職員 14名</td> </tr> <tr> <td>4 私立高等学校等奨学補助金</td> <td>440,000</td> <td>1人 2万円 22名に補助</td> </tr> <tr> <td>5 義務教育施設整備基金積立金</td> <td>150,003,781</td> <td>内 3,781 は利子積立</td> </tr> <tr> <td colspan="3">事務局事業に係る諸経費等</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">6</td> <td>携帯メール学校連絡網利用料</td> <td>128,700</td> <td>絆ネット利用料 3校分</td> </tr> <tr> <td>校務支援システム利用負担金</td> <td>1,423,800</td> <td>月額 39,550円×12月×3校</td> </tr> <tr> <td>教職員ストレスチェック委託料</td> <td>134,970</td> <td>対象者 94名</td> </tr> <tr> <td>消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等</td> <td>1,476,354</td> <td>事務局複合印刷機リース料等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>204,568,894</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			主な事業	金額(円)	事業内容	1 就学時健康診断(10/20 実施) 南北小学校合同開催	90,000	健診医 3名の報酬 (内科医1名・歯科医1名・耳鼻科医1名)	2 特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費	49,446,289	給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)	3 小中学校教職員福利厚生費	1,425,000	教職員 14名	4 私立高等学校等奨学補助金	440,000	1人 2万円 22名に補助	5 義務教育施設整備基金積立金	150,003,781	内 3,781 は利子積立	事務局事業に係る諸経費等			6	携帯メール学校連絡網利用料	128,700	絆ネット利用料 3校分	校務支援システム利用負担金	1,423,800	月額 39,550円×12月×3校	教職員ストレスチェック委託料	134,970	対象者 94名	消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等	1,476,354	事務局複合印刷機リース料等	合計		204,568,894	
	主な事業	金額(円)	事業内容																																						
	1 就学時健康診断(10/20 実施) 南北小学校合同開催	90,000	健診医 3名の報酬 (内科医1名・歯科医1名・耳鼻科医1名)																																						
	2 特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費	49,446,289	給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)																																						
	3 小中学校教職員福利厚生費	1,425,000	教職員 14名																																						
	4 私立高等学校等奨学補助金	440,000	1人 2万円 22名に補助																																						
	5 義務教育施設整備基金積立金	150,003,781	内 3,781 は利子積立																																						
	事務局事業に係る諸経費等																																								
	6	携帯メール学校連絡網利用料	128,700	絆ネット利用料 3校分																																					
		校務支援システム利用負担金	1,423,800	月額 39,550円×12月×3校																																					
		教職員ストレスチェック委託料	134,970	対象者 94名																																					
		消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等	1,476,354	事務局複合印刷機リース料等																																					
	合計		204,568,894																																						
	※その他財源の内訳 体育施設使用料 11,000円、教員住宅使用料 108,000円 義務教育施設整備基金利子 3,781円、雑入 42,011円 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金(校務支援システムに充当) 1,400,000円																																								

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (上記のとおり)	一般財源
205,225,000	204,568,894	0	0	1,564,792	203,004,102

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育相談事業	決算書の頁	P. 84
-----	--------	-------	-------

事業内容	<p>平成 26 年度から教育相談事業を実施しています。 児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、児童生徒の不安や悩みを早期に発見し、適切に対応できるよう教育相談員を配置し、各学校における教育相談体制の充実を図っています。</p> <p>1. 学校心理士等による相談の実施 いじめや不登校、子育て不安、特別支援等に関する相談について、各校児童生徒・保護者へのカウンセリングを行うとともに教職員へのアドバイスを実施しました。</p>							
	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業</p> <p>【相談員】 2名</p> <p>【実施回数と内容】</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>カウンセリング</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>支援会議</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>授業参観</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>集団療育</td> <td>7件</td> </tr> </table> <p>※特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等に対して、円滑に学校と情報共有や指導が実施できました。</p> <p>【支出した経費】 教育相談等業務委託料 432,835 円</p>	カウンセリング	54件	支援会議	6件	授業参観	2件	集団療育
カウンセリング	54件							
支援会議	6件							
授業参観	2件							
集団療育	7件							

実績・成果	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業</p> <p>【相談員】 2名</p> <p>【実施回数と内容】</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>カウンセリング</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>支援会議</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>授業参観</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>集団療育</td> <td>7件</td> </tr> </table> <p>※特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等に対して、円滑に学校と情報共有や指導が実施できました。</p> <p>【支出した経費】 教育相談等業務委託料 432,835 円</p>	カウンセリング	54件	支援会議	6件	授業参観	2件	集団療育	7件
	カウンセリング	54件							
支援会議	6件								
授業参観	2件								
集団療育	7件								
									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
585,000	432,835	0	0	0	432,835

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	学校環境整備事業	決算書の頁	P. 84-85
-----	----------	-------	----------

事業内容	小中学校の施設及び設備等の整備・改修のうち、比較的規模の大きなものや各校に共通する賃借等を本事業で対応しています。		
------	---	--	--

実績・成果	費目・金額(円)			金額内訳	内 容
	修繕費	1,873,608	1,873,608	南小 (FF 暖房機、国道沿い擁壁) 北小(防火シャッター等) 中学(LED 照明等)	
	委託料	1,611,610	1,611,610	校務 PC 設定、バスケットゴール点検等	
	賃借料	4,316,160			
	小学校 校務用パソコン等(情報機器リース)		4,316,160	平成 29 年度リース分の最終支払と新規更新 ①ノート型PC48 台(南 18・北 30) ②デスクトップ型 PC3 台(南 2・北 1) ③学習用 tab56 台(リースアップ後に中学へ)	
	工事費等	30,212,546			
	(小学校)遊具改修		3,850,000	・南小 鉄棒更新など 2,145,000 円 ・北小 はんとう棒更新など 1,705,000 円	
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 (南小)空調機設置		9,460,000	・移動式空調機設置 ランチルーム1台、家庭科室1台、体育館2台	
	起債事業 (南小)教室床・灯油タンク改修		5,830,000	・床改修(ひめ川学級、職員室) 1,760,000 円 ・地下タンク廃止、屋外灯油タンク設置 4,070,000 円	
	国庫補助/起債事業 (中学)防火シャッター改修		5,407,000	・危害(挟まれ事故)防止装置設置 校舎内 14 箇所 工事費 5,390,000 円、事務費 17,000 円	
	国庫補助/起債事業 (中学)女子トイレ改修(繰越)		4,745,000	・トイレ洋式化 12 基 工事費 4,730,000 円、事務費 15,000 円	
	その他工事		920,546	・電話工事、擁壁修繕等	
	合 計		38,013,924		

国県支出金の内訳
 学校施設環境改善補助金 3,404,000円
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 9,460,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
38,230,000	38,013,924	12,864,000	11,500,000	0	13,649,924

9款	教育費	2項	小学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小・北小 学校管理事業	決算書の頁	P. 85-86
-----	--------------	-------	----------

事業内容	白馬南・白馬北小学校の維持管理のための経常的な経費が主なものです。			
	項目	学校	南 小	北 小
	クラス数		8 クラス	15 クラス
	児童数		99 名	297 名
	家庭数		72 世帯	229 世帯
	教職員数		18 名	36 名

実績・成果	維持管理に係る主な実績 義務教育施設における児童の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等については優先順位を決めて実施しました。			
	(円)			
	支出科目	南 小	北 小	計
	会計年度任用職員(給料・手当等)	2,669,779	2,560,062	5,229,841
	燃料費・光熱水費	6,224,428	7,204,765	13,429,193
	ガス代	165,932	65,392	231,324
	灯油代	2,221,074	2,266,020	4,487,094
	電気代	2,839,282	3,801,703	6,640,985
	上下水道料	998,140	1,071,650	2,069,790
	修繕費	856,571	321,640	1,178,211
	委託料	885,060	994,440	1,879,500
	備品購入費	1,171,060	1,344,200	2,515,260
	その他(消耗品・原材料)	1,213,207	948,928	2,162,135
	合 計	13,020,105	13,374,035	26,394,140
	国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業費補助金 1,300,000 円、 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,300,000 円 上記修繕費のうち主な修繕箇所			
区分	内 容			
南 小	除雪機、スノーモービル、プール足洗い場、3・4年生教室ベランダ手すり 他			
北 小	除雪機、スノーモービル、北校舎雨漏り、保健室前不凍栓 他			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (損害保険料)	一 般 財 源
26,914,000	26,394,140	2,600,000	0	46,420	23,747,720

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小学校教育振興事業	決算書の頁	P. 86-87
-----	------------	-------	----------

事業内容	白馬南小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行いました。 令和4年度 学校基本調査による教職員数 (名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	事務職員	支援講師	栄養職員	図書館事務	用務員	小計	合計
	県費	1	1	8	1	2	1					14	18
村費							3			1	4		

実績・成果	白馬南小学校教育活動を支える教育振興事業 県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童への教育支援員や英語指導をフォローするALTを村費で配置し、学習を円滑に行えるようにしました。 また学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、学校医による児童・教員の健康管理や必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備しました。					
	内 容		金額(円)	内 容		金額(円)
	報酬等			使用料及び賃借料		
	学校医(5名)		510,000	事務OA機器借上料等		332,503
	学校運営協議会委員(11名)		83,600	パソコンソフト使用料		528,550
	会計年度任用職員等(5名)		10,499,428	備品購入費		
	報償			図書購入費		500,000
	外部講師謝礼等		183,830	教具備品購入費		616,655
	普通旅費		9,946	補助及び扶助費		
	需用費			校長会負担金等		112,975
消耗品費等		2,452,996	PTA教育環境増進活動補助金		150,000	
修繕費		54,950	遠距離通学補助(25名)		326,200	
役務費			準要保護児童援助費(19名)		392,750	
通信運搬費		469,483	特別支援教育就学奨励費(5名)		48,835	
学校災害共済保険料等		228,675	合 計		18,239,612	
委託料						
児童検診、教員健康診断等		331,236				
スキー教室コーチ委託料		407,000				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
19,071,000	18,239,612	0	0	0	18,239,612

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	北小学校教育振興事業	決算書の頁	P. 86-87
-----	------------	-------	----------

事業内容	白馬北小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行いました。 令和4年度 学校基本調査による教職員数 (名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	事務職員	支援講師	図書館事務	用務員	小計	合計
	県費	1	1	18	1		6	1				28	36
村費								6	1	1	8		

実績・成果	白馬北小学校教育活動を支える教育振興事業					
	<p>県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童への教育支援員や英語指導をフォローするALT、日本語指導、ICT支援員を村費で配置し、学習を円滑に行えるようにしました。</p> <p>また、学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、学校医による児童・教員の健康管理や、必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備しました。</p>					
	内 容		金 額(円)	内 容		金 額(円)
	報酬等			使用料及び賃借料		
	学校医(5名)		606,000	事務OA機器借上料等		672,830
	学校運営協議会委員(10名)		60,800	パソコンソフト使用料		864,600
	会計年度任用職員等(12名)		21,733,613	備品購入費		
	報償			図書購入費		1,249,731
	外部講師謝礼等		194,942	教具備品購入費		2,701,270
	需用費			補助及び扶助費		
消耗品費等		3,192,156	校長会負担金等		163,995	
修繕費		607,650	PTA教育環境増進活動補助金		88,000	
役務費			遠距離通学補助(50名)		608,500	
通信運搬費		622,377	準要保護児童援助費(45名)		1,035,074	
学校災害共済保険料等		355,615	特別支援教育就学奨励費(11名)		98,070	
委託料			合 計		36,420,721	
児童検診、教員健康診断等		1,125,498				
スキー教室コーチ委託料		440,000				
財源内訳 国県支出金:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(電子黒板) 1,287,000円 その他:ふるさと白馬村を応援する基金繰入金(日本語指導講師) 700,000円						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	その他 (上記のとおり)	一般財源
37,116,000	36,420,721	1,287,000	0	700,000	34,433,721

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	スクールバス運行事業	決算書の頁	P. 86-87
-----	------------	-------	----------

事業内容
 通学が遠距離となる地区の児童が安全に通学できる交通手段を検証するために、スクールバスを運行しました。
 乗車対象者は、通学距離が概ね片道 3.5km 以上の地区に自宅がある児童とし、猛暑時期及び積雪時期にあたる7月及び11月末から3月までの約5か月間の運行を行いました。

実績・成果

1. 乗車対象地区（運行車両）
 白馬南小学校（大型バス1台）
 めいてつ、飯森の一部、堀之内、三日市場、内山
 ※堀之内、三日市場は通学路の状況を鑑み積雪時期のみ運行
 ※内山は夏は大型バスに混乗、冬はタクシー対応
 白馬北小学校（マイクロバス1台、大型バス2台、タクシー3台）
 落倉、切久保、どんぐり、みそら野、エコーランド、和田野、山麓、野平、通、嶺方
 ※和田野、山麓、野平、通、嶺方はタクシー対応

2. 月別乗車率 (%)

	前年度 登校	登校	増減	前年度 下校	下校	増減
7月		68.4			54.2	
11・12月	67.4	68.0	0.6	54.5	59.3	4.8
1月	59.8	61.4	1.6	54.1	51.6	△2.5
2月	59.2	61.4	2.2	58.3	53.7	△4.6
3月	61.1	60.1	△1.0	59.0	52.2	△6.8

3. 支出内訳(委託料) (円)

	バス	タクシー	小計
7月	2,618,000	113,660	2,731,660
11・12月	3,395,700	332,170	3,727,870
1月	2,948,000	320,140	3,268,140
2月	3,404,500	448,170	3,852,670
3月	1,996,500	223,060	2,219,560
合計	14,362,700	1,437,200	15,799,900

※その他支出：消耗品費 72,018 円、施設借上料 35,200 円




児童が安全安心に通学をすることができました。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
15,913,000	15,907,118	0	0	0	15,907,118

9款	教育費	3項	中学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校管理事業	決算書の頁	P. 88
-----	---------	-------	-------

事業内容

白馬中学校の維持管理のための経常的な経費が主なものです。

クラス数	10 クラス
生徒数	221 名
家庭数	200 世帯
教職員数	31 名

実績・成果

1. 維持管理に係る主な実績

義務教育施設における生徒の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等優先順位を決めて実施しました。

科目	金額(円)	科目	金額(円)
会計年度任用職員(給料・手当等)	2,681,441	燃料費・光熱水費	7,282,105
消耗品・原材料費	807,844	ガス代	26,266
修繕費・リース料	2,132,152	灯油代	2,289,565
委託料(設備点検保守等)	613,800	電気代	4,142,604
備品購入費(コロナ関連他)	627,500	上下水道料	823,670
合計			14,144,842

2. 上記修繕費・リース料の内訳

(円)

3-A 教室 窓ガラス修繕	616,990	3-A、B 教室 FF 暖房機修繕	464,332
職員玄関屋根 ジョイント修繕	99,220	誘導標式等 防災設備修繕	33,550
その他修繕	34,980	普通教室、ランチ ルーム等 LED リース	883,080
		合計	2,132,152

国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業費補助金 520,000 円、
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 520,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他(損害保険料)	一般財源
14,458,000	14,144,842	1,040,000	0	616,900	12,487,942

9款	教育費	3項	中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校教育振興事業	決算書の頁	P. 88-90
-----	-----------	-------	----------

事業内容	白馬中学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行いました。 令和4年度 学校基本調査 (名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	教養諭護	授業諭養	講師	職事員務	講支師援	事図書館	用務員	小計	合計
	県費	1	1	15	1	1	6	1				26	31
村費						3			1	1	5		

実績・成果	白馬中学校教育活動を支える教育振興事業			
	県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする生徒への教育支援員やICT支援員、英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習活動を円滑に行えるようにしました。 また、学校運営協議会制度を導入して学校運営の改善に努めるとともに、学校医による生徒・教員の健康管理や、必要とする教具備品や学校図書について整備しました。			
	内 容		金 額(円)	
	報酬等		使用料及び賃借料	
	学校医(5名)	574,000	事務OA機器借上料等	718,973
	学校運営協議会委員(9名)	83,600	情報教育環境整備事業リース料	14,607,780
	会計年度任用職員等(13名)	18,902,005	備品購入費	
	報償		図書購入費	659,842
	外部講師謝礼等	158,720	教具備品購入費	1,457,874
	普通旅費		補助及び扶助費	
	需用費		校長会負担金等	235,630
	消耗品費等	3,464,105	スキー大会等派遣補助	1,010,254
	修繕費	178,180	遠距離通学補助(26名)	702,300
	役務費		準要保護生徒援助費(38名)	1,942,430
	通信運搬費	748,920	特別支援教育就学奨励費(10名)	283,200
学校災害共済保険料等	292,925	合 計		
委託料		49,628,469		
教育用コンピュータ保守委託料	2,175,800			
児童検診、教員健康診断等	1,109,531			
スキー教室コーチ委託料	143,000			

財源内訳 国県支出金：特別支援教育就学奨励費補助金 484,000 円、部活動指導員任用補助金 181,000 円、
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(電子黒板) 572,000 円
 その他：ふるさと白馬村を応援する基金繰入金(スキー大会派遣補助) 1,010,000 円、基金利子 120 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 (上記のとおり)	一 般 財 源
50,459,000	49,628,469	1,237,000	0	1,010,120	47,381,349

9款	教育費	5項	保健体育費	3目	学校給食費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	学校給食センター事業	決算書の頁	P. 96-97
-----	------------	-------	----------

学校給食センターは令和元年度より本格運営を開始し、隣接する中学校へは直接受渡し、北小学校・南小学校へはそれぞれ専用のコンテナ車で運搬しています。施設内の設備について、修繕の必要な個所は計画的に改修をしています。

新型コロナウイルス感染症等での、児童・生徒の欠食分、学校休業などの食品ロス分は村が補填しています。

区 分	白馬南小	白馬北小	白馬中学	合 計
年間給食実施日数	196 日	196 日	201 日	
給食提供人数	124 人	344 人	261 人	729 人
給食費負担金	5,630,966 円	14,712,005 円	14,886,149 円	35,229,120 円
村補填金額	726,324 円	1,640,808 円	2,015,792 円	4,382,924 円

※数値には教職員等も含まれています。負担金は欠食等を精算しています。

子育て支援策として、3人以上の子どもを扶養する世帯の3人目以降の児童生徒の給食費は減免を行なっています。

区 分	白馬南小学校	白馬北小学校	白馬中学校	計
対象者数	8 人	41 人	4 人	53 人
減免額合計	2,773,890 円			

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の算定対象

給食用食材の購入は、給食用物資納入業者登録制度に基づき、登録業者から地場産物を優先して購入するようにしています。

全数に占める割合	県外	白馬	白馬以外の大北	その他県内
	61%	13%	6%	20%
長野県産に占める割合	白馬	白馬以外の大北	その他県内	
	33%	15%	52%	
大北産に占める割合	白馬	その他大北		
	69%	31%		

主食については、週 5 日の内、米飯を 4 日とし、水曜日は麺類又はパンとしています。麺とパンは隔週で出すように献立を組んでいます。

また、給食センターでは年間 4,434.67kg の生ごみが発生しています。この生ごみの処理はセンター敷地内に設置した生ごみ処理機で処理し、ごみ処理委託料の軽減とともに、環境保護への取り組みを図っています。

事業内容

実績・成果	総事業費 107,255,492 円 (1) 職員の状況 33,025,709 円						
	栄養士(パートタイム会計年度任用職員)		1		※栄養教諭1名		
	常勤調理師(パートタイム会計年度任用職員)		11		栄養士1名		
	代替調理員・パン搬送(1名)		7		(栄養教諭は県費職員)		
	(2) 維持費 67,857,550 円						
	費目		金額(円)		主な内容		
	消耗品費		3,340,535		賄材料費は給食の原材料費です。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当しました。		
	燃料費		1,146,935				
	光熱水費		14,076,656				
	修繕費		121,330				
	賄材料費		42,385,934				
	委託料		5,929,440				
	施設管理委託料		4,797,540		自家用電気工作物保安管理		562,320
					機械設備保守点検業務		2,964,500
					厨房(調理)機器保守		836,000
警備委託					151,800		
自動ドア保守料					132,000		
その他					150,920		
業務委託料		1,131,900		衛生検査		775,500	
				消毒等業務		356,400	
負担金補助金		856,720		給食費システム等			
(3) 扶助費 4,421,538 円 (準要保護 3,858,135 円 特別奨励 563,403 円)							
区 分		白馬南小		白馬北小		白馬中学	
		人	金額(円)	人	金額(円)	人	金額(円)
準要保護児童生徒援助(給食費全額)		14	727,160	34	1,687,000	24	1,443,975
特別教育就学児童生徒奨励(給食費1/2)		5	128,520	7	179,760	9	255,123
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とふるさと白馬村を応援する基金繰入金を充当しました。(準要保護援助費)							
(4) その他 1,950,695 円 役務費 562,087 円 使用料及び賃借料 661,167 円 公課費 39,600 円 備品購入費 687,841 円							
各種委員会の状況 ・学校給食センター運営委員会(7/10) ・献立委員会(偶数月に開催) 6回開催							
財源内訳 (国県支出金) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:7,785,000 円 (その他) 学校給食費負担金:35,229,120 円 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金:348,000 円							
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)					
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (上記のとおり)	一 般 財 源		
107,832,000	107,255,492	7,785,000	0	35,577,120	63,893,372		

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
		2項	小学校費	2目	教育振興費
		3項	中学校費	2目	教育振興費

事業名	学校環境整備事業等(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 85, 87, 90
-----	--------------------------------------	-------	---------------

事業内容	(白馬南小) 多くの児童が集まるランチルームや体育館等は、大空間であるために窓開けだけでは効率的な換気が難しく、熱中症のリスクも高いので、空調設備を設置することにより換気と熱中症対策の両立を図りました。
	(白馬北小・白馬中) 集団を分散して授業を行えるように、空き教室への電子黒板の整備することでリスクの低減を図りました。

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
感染症対策として大空間の換気対策と空き教室の利用による人数の分散化を図りました。	体育館、ランチルーム、家庭科室の大人数が集まる箇所に空調施設を設置し、空き教室で授業ができるように電子黒板を整備しました。	11,319,000	学校生活が通常に戻るなかで、大人数が集まる機会も増えていますが、効率よく換気ができ、感染症予防に効果がありました。

実績・成果

大勢が集まるランチルームや体育館の換気対策を行いました。



空き教室に電子黒板を整備しました。



※国県支出金の内訳

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(通常分) 11,319,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地方債	その他 ()	一般財源
11,319,000	11,319,000	11,319,000	0	0	0

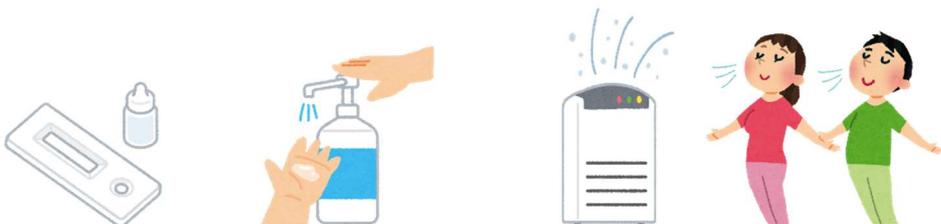
※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。

9 款	教育費	2 項 3 項	小学校費 中学校費	1 目	学校管理費
-----	-----	------------	--------------	-----	-------

事業名	学校保健特別対策事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P.85-86, 88
-----	---------------------------------------	-------	-------------

事業内容	<p>小中学校における感染予防対策として、小中学校で必要な衛生資材の購入、換気などの予防対策、密を避けることを目的に、空き教室で授業ができるように備品を購入するなど各学校の判断で必要なものを購入しました。財源には学校保健特別対策事業補助金と、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。令和3年度も同様に補助金が交付されていますが、令和4年度は、令和3年度よりも交付限度額が引き上げられました。</p>
------	--

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>新型コロナウイルス感染症予防対策を行う上で、学校が必要なものを速やかに整備することを目的としました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品 アルコール消毒薬や手袋、換気検査キットなどの購入をしました。 ・健康管理備品 非接触型体温計や加湿器、保健室のベッドなどの購入をしました。 ・換気対策 大型扇風機や空気清浄機などを整備しました。 	<p>白馬南小 1,067,353 円</p> <p>白馬北小 1,569,468 円</p> <p>白馬中学 1,046,473 円</p>	<p>学校の規模などにより整備する内容が異なりますが、それぞれの現場が必要なものをスムーズに整備することができました。空き教室を使用できるように整備したため、教室内の密を避けることができたと考えています。</p>

<p>実績・成果</p> <p>学校で感染症対策に必要な物品がスムーズに調達できました。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業補助金 1,820,000 円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(通常分) 1,820,000 円</p>
--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
3,685,000	3,683,294	3,640,000	0	0	43,294

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。

9 款	教育費	5 項	保健体育費	3 目	学校給食費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	学校給食における物価高騰対策事業 準要保護児童生徒給食支援事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	決算書の頁	P. 96
-----	---	-------	-------

事業内容	<p>コロナ禍において原油価格や輸入穀物の高騰などが重なり、給食材料費が直接影響を受けました。学校給食接種基準の栄養価を確保するために、保護者等の負担金を増額せずに栄養バランスや量を保った学校給食を実施することを目的として、賄材料費に交付金を充当しました。また、支援が必要な低所得世帯等の給食費援助分に交付金を充当して支援しました。</p>
------	--

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
物価高騰の影響を受けている保護者の負担を軽減することを目的としました。	賄材料費の特定財源として交付金を充当し、材料高騰分を補うと共に低所得世帯等の給食費援助分として臨時交付金を活用しました。	8,133,995 材料費高騰分 (4,275,860) 援助分 (3,858,135)	給食費の保護者負担を増額することなく、栄養バランスと量を確保した給食の提供ができました。また、支援を必要とする世帯には直接支援を行っています。

実績・成果	<p>新型コロナウイルス感染症対策も徐々に緩和されました。大勢での楽しい給食の時間が戻ってきています。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※国県支出金の内訳 (原油価格高騰・物価高騰対応分) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(学校給食賄食材費) 4,275,000 円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(準要保護世帯援助) 3,510,000 円 ※その他の内訳 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金 348,000 円</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 (上記のとおり)	一 般 財 源
8,134,000	8,133,995	7,785,000	0	348,000	995

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	スノーハープ維持管理事業	決算書の頁	P.44-45
-----	--------------	-------	---------

事業内容	1. 夏期・冬期の利用に関する受付 2. スノーハープ施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のための会場提供 4. 施設維持管理に係る備品購入
------	---

実績・成果	1. 使用状況 ※NTC 利用者は除く																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用者数</th> <th colspan="3">利用者数 (名)</th> <th colspan="3">収入金額 (円)</th> </tr> <tr> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>比較</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>7,029</td> <td>10,903</td> <td>3,874</td> <td>881,950</td> <td>1,086,500</td> <td>204,550</td> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>4,443</td> <td>7,051</td> <td>2,608</td> <td>738,350</td> <td>701,300</td> <td>△37,050</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>2,586</td> <td>3,852</td> <td>1,266</td> <td>143,700</td> <td>385,200</td> <td>241,500</td> </tr> </tbody> </table>	利用者数	利用者数 (名)			収入金額 (円)			R3	R4	比較	R3	R4	比較	全体	7,029	10,903	3,874	881,950	1,086,500	204,550	夏期	4,443	7,051	2,608	738,350	701,300	△37,050	冬期	2,586	3,852	1,266	143,700	385,200	241,500
	利用者数		利用者数 (名)			収入金額 (円)																													
		R3	R4	比較	R3	R4	比較																												
	全体	7,029	10,903	3,874	881,950	1,086,500	204,550																												
	夏期	4,443	7,051	2,608	738,350	701,300	△37,050																												
	冬期	2,586	3,852	1,266	143,700	385,200	241,500																												
	2. 施設の維持管理及び修繕																																		
	(1) 委託業務・・・・・・芝生維持管理業務(5回) 351,290円 管理業務委託(受付・圧雪業務・施設維持等) 9,157,500円 浄化槽保守点検委託業務 209,000円 ESP業務委託料 171,600円、電気保安全管理業務 200,640円 圧雪車点検業務(PB400、PB240D) 3,284,127円 その他委託 238,040円 【13,612,197円】																																		
	(2) 修繕・・・・・・バックホウ修繕 64,856円、乗用芝刈り機修繕 44,770円 バックホウエンジン修繕 96,800円、スコアボード部品交換 99,000円 その他修繕 51,260円 【356,686円】																																		
(3) 光熱水費等・・・上下水道(465 m ³) 165,920円 電気(108,652kWh) 3,392,273円、燃料(灯油 4,048L) 480,902円、(軽油 6,000L) 884,940円、その他燃料費等 180,939円 【5,104,974円】																																			
(4) 車両借上料等・・・コピー機リース料 121,062円 AEDリース料 62,040円、 【183,102円】																																			
(5) 原材料費・・・・・・芝生殺菌剤 176,539円、芝生肥料 360,000円、 洗砂・砕石 272,602円 【809,141円】																																			
(6) 備品購入費・・・・芝生管理用機材一式 423,540円 【423,540円】 (7) 設計管理委託料・法面改修工事に伴う設計業務 3,850,000円 【3,850,000円】																																			
3. 各種大会開催のための会場提供																																			
(1) 夏期 少年サッカー大会、ランニング記録会(3回)、スノーハープクロスカントリー大会 ハロウィーンスポーツフェスティバル等																																			
(2) 冬期 第101回全日本スキー選手権大会コンパインド競技、第46回白馬五竜とおみクロス カントリー大会、視覚障害者スキー体験会、消防訓練等																																			
4. その他 消耗品費、食糧費等 【522,686円】																																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (競技場使用料等)	一般財源
25,268,000	24,862,326	1,133,000	3,800,000	1,654,500	18,274,826

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	白馬ジャンプ競技場維持管理事業	決算書の頁	P.44-45
-----	-----------------	-------	---------

事業内容	1. リフトの運行 2. ジャンプ競技場施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のため会場提供 4. 来場者増を図るための改修工事
------	--

実績・成果	1. 使用状況	リフト営業日数 (R2 258日・R3 251日) ※NTC 利用者は除く					
		利用者数 (名)			収入金額 (円)		
		R3	R4	比較	R3	R4	比較
	全体	33,302	45,985	12,683	13,562,160	19,258,800	5,696,640
	夏期	31,489	42,388	10,899	12,822,120	17,690,360	4,868,240
	冬期	1,813	3,597	1,784	740,040	1,568,440	828,400
	2. 施設の維持管理及び修繕	(1) 委託業務……競技場管理運営業務 49,802,000 円、電気保安管理業務 465,960 円、雪止めネット着脱業務 7,700,000 円、圧雪車点検業務 3,413,938 円 散水切替業務 269,500 円、エレベーター保守点検業務 316,800 円 消防点検(全施設)220,000 円、人工降雪機保守点検 649,000 円、 アイストラック点検・整備業務 2,772,000 円、ESP 業務委託料 330,000 円 電気設備動作確認 979,000 円、掲示計算システム保守点検 418,000 円 受水槽清掃業務 104,500 円、FIS 公認申請に係る点検検査業務 282,364 円 その他委託業務 15,400 円 【67,738,462 円】					
		(2) 修繕……駐車場区画線修繕 946,000 円、リフト改修工事 2,655,290 円 音響設備修繕 205,700 円、大型 LED パネル修繕 247,500 円 ラージヒル倉庫改修工事 165,000 円、消防設備修繕 274,813 円 電話設備修繕 126,500 円、風向風速計不具合修繕 105,050 円 配線修繕 106,700 円 その他修繕 367,703 円 【5,200,256 円】					
		(3) 光熱水費等…上下水道(4,560 m ³) 1,071,790 円、電気(376,983kwh) 11,049,842 円、 燃料(灯油 10,250L) 1,198,890 円、(軽油 4,114L)606,772 円 その他燃料 153,891 円 【14,081,185 円】					
		(4) 車両借上料等…除雪機借上料 770,880 円、コピー機借上料 177,436 円 降雪機借上料 1,056,000 円、キャッシュレス機械端末借上料 18,150 円 公用車リース料 365,750 円 その他借上料 57,460 円【2,445,676 円】					
	(5) 印刷製本費等…パンフレット増刷 160,600 円、その他印刷製本費 23,319 円 【183,919 円】						
	(6) その他(消耗品費、通信運搬費、北陸信越索道協会会費等) 【3,010,414 円】						
	3. 各種大会開催のため会場提供						
	(1) 夏期 サマーノルディックフェスティバル、SAJ・A 級公認大会						
	(2) 冬期 第 101 回全日本スキー選手権大会コンバインド競技、白馬少年スキー大会						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (リフト使用料等)	一 般 財 源
93,297,000	92,659,912	57,687,000		21,659,150	13,313,762

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	3目	スポーツ事業振興費
----	-----	----	---------	----	-----------

事業名	スポーツ振興事業	決算書の頁	P.45-46
-----	----------	-------	---------

事業内容	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 (1)スノーハーブクロスカントリー大会負担金 (2)白馬村スキークラブ補助金 (3)白馬高校スキー部補助金 (4)白馬村スキー選手育成事業等補助金 (5)各種スキー大会への助成
	2. 村民荣誉賞・スポーツ特別功労賞等の授与
	3. 北京オリンピック出場選手報告会

実績・成果	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 負担金・補助金 (1)スノーハーブクロスカントリー大会負担金 322,303 円 (2)白馬村スキークラブ補助金 590,000 円 (3)白馬高校スキー部補助金 1,000,000 円 (4)白馬村スキー選手育成事業補助金 10,000,000 円 JOCジュニアオリンピックカップ全国ユース選抜マウンテンバイク大会 500,000 円 (5)①白馬少年スキー大会負担金 3,800,000 円 ②各種スキー大会負担金等 6,800,000 円 (全日本スキー選手権ジャンプ競技・コンバインド競技 2,000,000 円、2,900,000 円 全日本スキー技術選手権 1,000,000 円、サマーノルディックフェスティバル 900,000 円) 【23,012,303 円】										
	2. 村民荣誉賞・スポーツ特別功労賞 2名 【2,000,000 円】 スポーツ育成振興奨励金・スポーツ功労賞・スキースポーツ育成奨励金 【510,000 円】										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ功労賞 (マウンテンバイク 2名・アルペン 2名・クロスカントリー 1名 スノーボード 2名・フリースタイル 1名)</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>スキースポーツ育成振興奨励金 アルペン 2名 クロスカントリー 8名、スペシャルジャンプ 1名、ジャンプコンバインド 1名、 スノーボード 1名</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>競技スポーツ大会出場奨励金</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>28名</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	人 数	スポーツ功労賞 (マウンテンバイク 2名・アルペン 2名・クロスカントリー 1名 スノーボード 2名・フリースタイル 1名)	8名	スキースポーツ育成振興奨励金 アルペン 2名 クロスカントリー 8名、スペシャルジャンプ 1名、ジャンプコンバインド 1名、 スノーボード 1名	13名	競技スポーツ大会出場奨励金	7名	合 計	28名
	種 目	人 数									
スポーツ功労賞 (マウンテンバイク 2名・アルペン 2名・クロスカントリー 1名 スノーボード 2名・フリースタイル 1名)	8名										
スキースポーツ育成振興奨励金 アルペン 2名 クロスカントリー 8名、スペシャルジャンプ 1名、ジャンプコンバインド 1名、 スノーボード 1名	13名										
競技スポーツ大会出場奨励金	7名										
合 計	28名										
3. 北京オリンピック出場選手報告会運營業務 (令和4年5月14日実施) 【2,486,000 円】											
4. その他(消耗品等) 【14,895 円】											

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金等)	一 般 財 源
28,069,000	28,023,198			28,009,000	14,198

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	4目	ナショナルトレーニングセンター費
----	-----	----	---------	----	------------------

事業名	ナショナルトレーニングセンター(NTC)事業	決算書の頁	P. 46
-----	------------------------	-------	-------

事業内容	<p>NTC競技別強化拠点(ノルディック複合)の指定を受けている白馬ジャンプ競技場及び白馬クロスカントリー競技場において、国の委託を受けて強化指定選手がトレーニングを円滑かつ効果的に行うことができるよう施設管理者と連携して施設を運営した。</p> <p>また、中央競技団体(全日本スキー連盟)及び関係団体等と協議のうえ、競技力強化のために指定施設の機能強化を図った。</p>		
------	---	--	--

実績・成果	1. 中央競技団体(全日本スキー連盟)強化指定選手の施設利用実績等			
	ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場	
	日数	延人数	日数	延人数
	178日	1,862名	211日	899名
	2. 機能強化協議会の開催 1回(参加者:SAJ、JOC、施設管理者、機能強化ディレクター等)			
	3. 事業費の内訳			
	区分	内容		金額
	報償費	マネジメントスタッフ、エリートアカデミー講師謝金		1,899,000円
	旅費	機能強化ディレクター、エリートアカデミー創設に係る打合せ旅費		428,380円
	消耗品費	消毒用アルコール、血中酸素測定キット等		207,251円
	通信運搬費	動作解析映像システム等通信料		118,800円
	委託料	クロスカントリー競技場コース整備費		1,050,000円
		医科学データ収集分析委託料		534,600円
		機能強化ディレクター委託料		876,000円
	使用料	Zoomライセンス使用料		29,700円
NTC事業計			5,143,731円	
参考:ジャンプ競技場維持管理事業への充当	施設使用料		3,910,100円	
	施設整備費・燃料費等		6,457,605円	
参考:クロスカントリー競技場維持管理事業への充当	施設使用料		330,500円	
	燃料費		802,686円	
<参考>委託事業総額(国庫受入額:17,544,156円)			16,644,622円	
過年度国庫交付金返還金	令和元年度、2年度、3年度分過払い金の返金		5,131,592円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源
10,530,000	10,275,323	6,044,000			4,231,323

9款	教育費	4項	社会教育費	1目	社会教育総務費
事業名		社会教育一般事業(人権教育事業)		決算書の頁	P.90-91
事業内容	<p>ウイング 21 にてコンサート等の公演を行い、芸術文化に触れる機会の充実に努めた。民法改正に伴い成人式を「二十歳の集い」に改め、感染症に留意して開催した。次代の社会を担う青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、家庭・学校・地域住民・企業・関係団体と連携して、安全で安心して暮らすことができる環境整備・普及啓発活動に努めた。村内各地区の子ども会育成会と連携を図り、子どもたちの健全育成のために各種行事を実施した。</p>				
実績・成果	1. 社会教育委員会 社会教育委員会の開催(3回)、各種会議・研修会等への参加 社会教育委員報酬		【112,500円】		
	2. 青少年の健全育成のための環境整備、普及啓発活動等 (1)有害環境パトロール活動(8月2日(月)、参加者:PTA・社会教育委員・子ども会役員等) (2)青少年育成村民大会の開催(10月23日(土)、参加者:154名) 青少年育成村民会議負担金		【193,172円】		
	3. 二十歳の集い(対象年齢:20-21歳、対象者86名、出席者44名)				
	4. ウイング 21 文化ホールにおける各種公演(芸術文化に触れる機会の創出) (1)主催事業 ①京都茂山狂言 6月18日(土) 入場者数135名 ②碓井俊樹ピアノリサイタル・親子コンサート 9月17日(土) 入場者数100名 ③邦楽・民謡フェスティバル(コンサート・体験会) 11月12日(土) 入場者数103名 (2)共催事業 ①映画「土を食らう十二月」上映会 8月21日(日) 入場者数600名(昼・夜) ②第8回はつゆきコンサート 12月3日(土) 入場者数115名 ウイング 21 芸術文化シリーズ実行委員会負担金		【1,384,605円】		
	5. 村内各地区を越えた子ども同士の交流ができる子ども会行事の実施 (1)夏の行事-JR大糸線で行くフォッサマグナミュージアム(8月4日(木)22名参加) (2)冬の行事-ノルディックスキーこどもの日(2月23日(木・祝)48名参加) (3)大北地方子ども会フォーラム(11月12日(土)小谷村)<感染症学年閉鎖のため不参加> (4)全国子ども会安全共済会への加入 864名(150円/名) 白馬村子ども会連絡協議会・大北地方子ども会連絡協議会負担金		【230,373円】		
	6. その他(人件費・備品購入費・講師謝礼等)		【10,578,256円】		
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
12,967,000	12,498,906			1,384,000	11,114,906

9款	教育費	4項	社会教育費	2目	公民館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	公民館一般事業	決算書の頁	P.91-92
-----	---------	-------	---------

事業内容	<p>1. 地域の身近な学習拠点・交流の場として、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた公民館講座を開催するなど多様な学習機会を提供した。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症の影響により村民運動会は中止としたが、文化祭は芸能発表や展示を行い、村民の集い・ふれあい・学びあいを創出して生涯学習の充実を図った。</p>
------	---

実績・成果	1. 公民館講座 村民のニーズ把握に努め、公民館講座を開催した。
-------	-------------------------------------

区分	講座名	回数	参加延人数
はくば塾	旅日記を楽しもう 佐久間象山「韜野日記」	4回	56名
	白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	3回	54名
	山麓めぐり勉強会	8回	54名
	古文書講座	中止	1名
	天文講座「星空を楽しむ」	5回	56名
	歩いて白馬山麓を一周する	4回	43名
	ドローン体験講座	2回	17名
ふれあい教室	ヘルシーアップクッキング講座	5回	63名
	そば打ち教室	6回	33名
	わでん伝筆教室	6回	33名
	運動でセルフケア教室	10回	121名
	パステルアート教室	5回	24名
	読み聞かせ講座	6回	30名
	染め物教室	5回	37名
里山道中	シニアのためのスマホ入門教室	5回	36名
	秋の東山散策	1回	18名
	スノーシュー東山	1回	20名
歴史紀行	スノーシュー早川谷	1回	15名
	富山のお屋敷巡り	1回	22名
合 計			732名

講座講師謝礼 【448,000円】

2. その他公民館事業
- (1)村民運動会 <中止> (村民健康スポーツデーとしてラジオ体操等を実施)
 - (2)文化祭(11月4日-6日、来場者数:約2,000人)
作品展示:55団体、芸能発表:15団体、出店:15店(持ち帰り品に限り許可)
 - (3)席書大会(参加者33名)
 - (4)こーみんなま・ぱぱクリスマスパネルシアター(参加者約100人)
- その他(公民館長・分館長・公運審委員報酬、消耗品、折込、保険掛金等) 【4,463,613円】

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (受講料・使用料)	一 般 財 源
5,286,000	4,911,613	25,000		418,150	4,468,463

9款	教育費	4項	社会教育費	3目	図書館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	図書館事業	決算書の頁	P.92-93
-----	-------	-------	---------

事業内容	<p>図書館法に基づき、図書・記録・その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資することを目的とし、白馬村図書館協議会委員の意見を聴きながら、第三次図書館基本計画に基づき白馬村図書館を運営した。</p> <p>図書館等複合施設について、候補地の不動産鑑定と地権者との協議、官民連携調査(先導的官民連携支援事業)、住民主体の検討委員会等を行った。</p>
------	--

実績・成果	<p>図書館の運営・利用状況 司書(会計年度任用職員)フルタイム2名・パートタイム1名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館日数</td> <td>274日</td> <td>275日</td> <td>275日</td> </tr> <tr> <td>来館者数</td> <td>9,451名</td> <td>8,741名</td> <td>9,398名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>26,687冊</td> <td>22,627冊</td> <td>25,946冊</td> </tr> <tr> <td>蔵書冊数</td> <td>56,512冊</td> <td>56,791冊</td> <td>52,614冊</td> </tr> <tr> <td>レファレンス件数</td> <td>780件</td> <td>757件</td> <td>674件</td> </tr> </tbody> </table> <p>資料の保存場所が限界を迎えていることから、基準に基づき不要資料の除籍を進めている。季節や時事に応じた展示を10回、図書館主催イベントを5回、ブックリサイクルを2回行った。北アルプス地域5館間の輸送車巡回による相互貸借や他館返却は多くの方が利用している。(相互貸借:借受377冊、貸出174冊/北アルプス他館返却:2,623冊(延べ467名))</p> <p>図書館等複合施設について、官民連携調査として民間事業者や住民へのアンケートやヒアリング、実証イベント等を開催したほか、住民主体の検討委員会も並行して開催し、基本計画見直しのための協議を行った。また、有力な候補地の不動産鑑定を行った上で地権者との協議した。</p>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	開館日数	274日	275日	275日	来館者数	9,451名	8,741名	9,398名	貸出冊数	26,687冊	22,627冊	25,946冊	蔵書冊数	56,512冊	56,791冊	52,614冊	レファレンス件数	780件	757件	674件
		令和2年度	令和3年度	令和4年度																					
開館日数	274日	275日	275日																						
来館者数	9,451名	8,741名	9,398名																						
貸出冊数	26,687冊	22,627冊	25,946冊																						
蔵書冊数	56,512冊	56,791冊	52,614冊																						
レファレンス件数	780件	757件	674件																						
<table> <tr> <td>図書館等複合施設官民連携調査(国交省先導的官民連携支援事業)</td> <td>【12,881,000円】</td> </tr> <tr> <td>不動産鑑定委託料</td> <td>【236,500円】</td> </tr> <tr> <td>図書等購入費</td> <td>【1,399,927円】</td> </tr> <tr> <td>消耗品費・修繕費・光熱水費・燃料費・通信運搬費等</td> <td>【1,872,774円】</td> </tr> <tr> <td>図書館システム保守委託料・機器借上料等</td> <td>【1,057,520円】</td> </tr> <tr> <td>その他(司書・図書館協議会委員報酬、負担金等)</td> <td>【7,982,572円】</td> </tr> </table>	図書館等複合施設官民連携調査(国交省先導的官民連携支援事業)	【12,881,000円】	不動産鑑定委託料	【236,500円】	図書等購入費	【1,399,927円】	消耗品費・修繕費・光熱水費・燃料費・通信運搬費等	【1,872,774円】	図書館システム保守委託料・機器借上料等	【1,057,520円】	その他(司書・図書館協議会委員報酬、負担金等)	【7,982,572円】													
図書館等複合施設官民連携調査(国交省先導的官民連携支援事業)	【12,881,000円】																								
不動産鑑定委託料	【236,500円】																								
図書等購入費	【1,399,927円】																								
消耗品費・修繕費・光熱水費・燃料費・通信運搬費等	【1,872,774円】																								
図書館システム保守委託料・機器借上料等	【1,057,520円】																								
その他(司書・図書館協議会委員報酬、負担金等)	【7,982,572円】																								

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (手数料・使用料)	一般財源
25,983,000	25,430,293	12,986,000		3,160	12,441,133

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
事業名		文化財保護事業		決算書の頁	P.93-94
事業内容	村内の文化財等の保護及び活用に努め、村民の郷土理解の醸成を図った。 ・国・県・村指定文化財の保護・活用・パトロール等 ・白馬連山氷河調査事業 ・神城断層地震震災の撓曲保護及びデジタルアーカイブ利活用				
実績・成果	1. 文化財パトロール・保護事業 村内天然記念物指定の桜の開花状況等調査(4月) 県文化財指導員と共に村内文化財(国・県指定)のパトロールを実施(7月) (実施箇所:神明社、銅制御正体、船山遺跡、青鬼、白馬連山高山植物帯)				
	2. 文化財審議委員会の開催 年3回(6月、10月、3月) 各種調査を行うとともに、村内の文化財の状況について現状や課題を共有して検討した。 文化財審議委員報酬 【161,200円】				
	3. 白馬連山氷河調査事業 唐松沢氷河に続き、白馬村内で氷河の可能性が高いとされる白馬沢・杓子沢・不帰沢について新潟大学・白馬山案内人組合等と調査を行った。(令和2～5年度) 令和3年度に実施したふるさと納税を活用したGCF(ガバメントクラウドファンディング)の返礼として、寄附者に物品やツアーを提供した。 ※令和3年度からは「長野県地域発元気づくり支援金」を活用している。 氷河調査委託料(調査+活用検討) 【5,925,110円】 氷河調査GCF返礼品・返礼委託料 【537,900円】				
	4. 2014年長野県神城断層地震震災アーカイブの構築とその利活用に関する事業 信州大学との連携事業として、神城断層地震の被災記録(写真や資料、被災者インタビュー動画など)をデジタルアーカイブとして電子データで集積保存し、これを活用した生涯学習や学校教育コンテンツを開発した上で、活用しながら地域独自で継承していける仕組みを構築し、震災記憶の継承と地域防災力の向上を図った。 ※令和3年度からは「長野県地域発元気づくり支援金」を活用している。 信州大学委託料 【793,600円】 QRコード付看板設置工事 【449,900円】 塩島断層崖保存対策工事(橋梁設置、水路敷設)*補助対象外 【2,739,000円】				
	5. その他(旅費・消耗品・印刷製本費・講師謝礼等) 【251,500円】				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
11,050,000	10,858,210	4,562,000		198,000	6,098,210

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	伝統的建造物群保存事業	決算書の頁	P.93-94
-----	-------------	-------	---------

事業内容	平成12年12月に文化庁から重要伝統的建造物群保存地区に選定された青鬼地区において、文化庁や長野県教育委員会から指導・助言を得ながら、保存審議会を開催して指定物件(主屋・土蔵・石垣等)の保存及び活用の方向性を協議している。
	※地区内の指定物件については、劣化具合を精査して優先順位を付け、補助対象経費のうち、最低15%を個人負担として残りの85%を上限に補助を実施している。

実績・成果	1. 伝統的建造物群保存地区保存審議会 *新型コロナウイルス感染症による事業先送りのため未開催	
	2. 重要伝統的建造物群保存地区指定物件の修理工事に対する補助金 *青鬼神社本殿倒壊防止応急補強工事(事業費1,383,800円×85%)	【1,176,000円】
	3. お善鬼の館等維持管理 公開・共用施設として、地区内の「お善鬼の館」を借り受け、青鬼集落保存会に維持管理を委託して運営した。 燃料費・光熱水費・修繕費・委託料・浄化槽点検汲取手数料等	【332,391円】
	4. 全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金	【50,000円】
	5. その他(報酬・旅費・消耗品等)	【101,420円】

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
1,842,000	1,659,811				1,659,811

9款	教育費	5項	保健体育費	1目	保健体育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	保健体育一般事業		決算書の頁	P94-95	
事業内容	1. スポーツ推進委員会活動(白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭)				
	2. 白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭の開催				
実績・成果	3. スポーツ少年団活動				
	4. スポーツ協会活動補助				
実績・成果	5. 各種委託料の支払い				
	6. その他				
実績・成果	1. スポーツ推進委員会活動				
	(1)スポーツ推進委員報酬(9名分) 585,000円				
実績・成果	(2)その他(傷害保険料) 16,650円				
	【601,650円】				
実績・成果	2.白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭				
	【45,924円】				
実績・成果	3. スポーツ少年団(9団体)活動補助				
	【1,386,000円】				
実績・成果	4. スポーツ協会活動負担金及び補助金				
	(1)各種村民対象のスポーツ大会の開催				
実績・成果	①白馬スポーツ協会補助金 1,220,000円				
	②郡スポ協負担金等 101,415円				
実績・成果	【1,321,415円】				
	5. 審判委託料と白馬村スノースポーツ教室運営委託金				
実績・成果	【430,400円】				
	6. その他				
実績・成果	【10,593,144円】				
	人件費				
実績・成果	職員 2名				
	会計年度任用職員(パート) 1名				
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
14,679,000	14,378,533			1,913,000	12,465,533

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業	決算書の頁	P95-96
-----	------------	-------	--------

事業内容	1. 体育施設の貸出状況 2. 体育施設の維持管理 3. 各種イベント、教室への会場提供等(白馬村スポーツ協会加盟団体、スポーツ少年団、スポーツクラブでの教室開催等)		
------	---	--	--

実績・成果	1. 貸出状況
	(1)利用者数 61,652名 (2)収入金額 1,515,250円

利用者・収入 施設名	利用者数(名)			収入金額(円)		
	令和3年度	令和4年度	比較	令和3年度	令和4年度	比較
北部トレセン	11,209	17,288	6,079	238,000	476,250	238,250
南部トレセン	3,113	4,790	1,677	206,000	440,600	234,600
B&G体育館	6,402	7,173	771	37,900	37,000	△ 900
B&Gプール	3,021	5,165	2,144	246,900	280,450	33,550
北小体育館	2,614	2,264	△ 350	104,500	9,600	△ 94,900
南小体育館	1,351	1,660	309	12,000	12,000	0
北部グラウンド	15,560	17,866	2,306	84,400	127,250	42,850
南部グラウンド	3,458	4,787	1,329	102,600	128,900	26,300
中学グラウンド	406	209	△ 197	0	0	0
北小グラウンド	40	0	△ 40	0	0	0
南小グラウンド	440	450	10	4,400	3,200	△ 1,200
合計	47,614	61,652	14,038	1,036,700	1,515,250	478,550

2. 維持管理費用 (円)

施設名	令和3年度	令和4年度	比較	令和4年度内訳			
				電気料	上下水道料	燃料費	電話料
北部グラウンド	771,231	1,282,471	511,240	1,253,415	20,580	8,476	-
南部グラウンド	808,420	1,327,236	518,816	1,310,180	8,580	8,476	-
B&Gプール	1,517,182	1,963,862	446,680	851,164	580,090	499,821	32,787
B&G体育館	379,278	384,593	5,315	338,053	46,540	-	-
北部トレセン	638,836	888,294	249,458	842,284	46,010	-	-
南部トレセン	265,371	321,973	56,602	254,023	67,950	-	-
合計	4,380,318	6,168,429	1,788,111	4,849,119	769,750	516,773	32,787

(1)維持管理費・・・	内訳は前ページに記載	【6,168,429 円】			
(2)消耗品費・・・	体育施設関連各種消耗品	【285,533 円】			
(3)委 託 料・・・	プール上屋設置委託料 342,540 円 白馬村 B&G プール運營業務 3,316,940 円 サッカーゴール運搬業務 82,500 円 その他委託 414,900 円	【4,156,880 円】			
(4)用地賃借料・・・	北部トレセン・北部グラウンド・B&Gプール土地賃借料	【1,013,700 円】			
(5)修繕費・・・	B&G体育館駐車場漏電修繕 422,730 円 B&G体育館駐車場区画線修繕 412,500 円 グリーンスポーツテニスコートライン修繕 393,250 円 その他修繕 416,137 円	【1,644,617 円】			
(7)備品購入費・・・	B&G プール ビート板棚購入業務 51,480 円 その他備品購入費 22,800 円	【74,280 円】			
3. その他					
(1)長野県海洋センター連絡協議会負担金等	30,000 円				
(2)その他(旅費・AED・モップ使用料、チラシ折込等)		【366,516 円】			
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (使 用 料 等)	一 般 財 源
13,816,000	13,709,955			2,354,000	11,355,955

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	ウイング21洋式トイレ改修工事 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P95
-----	--	-------	-----

事業内容	1. ウイング 21 の和式トイレを洋式トイレに改修及び温水洗浄機能付き便座に取り換える。
------	---

実績・成果	1. 和式トイレを洋式トイレに改修し温水洗浄機能付き便座に取り換えることで、コロナウイルス感染防止を図ることができた。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ウイング 21 内のトイレ <ul style="list-style-type: none"> ・和式トイレを洋式トイレ(温水洗浄機能付き便座)に改修 7 か所 ・洋式トイレの便座を温水洗浄機能付き便座へ取替 12 か所 ・多目的トイレの便座を温水洗浄機能付き便座へ取替 2 か所 <p style="text-align: right;">【2,982,320 円】</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金 (新型コロナウイルス交付金)	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2,983,000	2,982,320	2,982,000			320

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	ウイング21維持管理事業	決算書の頁	P95-96
-----	--------------	-------	--------

事業内容	1. ウイング21の貸出状況(開催イベント:消防出初式、講習会、スポーツイベント、ウイング21友の会による映画鑑賞会等その他貸館イベント) 2. ウイング21の維持管理
------	---

実績成果	1. 使用状況 消防出初式、各種講習会スポーツイベント、映画鑑賞会、文化イベント他																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="3">利用者数(名)</th> <th colspan="3">収入金額(円)</th> </tr> <tr> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> <th>比較</th> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール他</td> <td>25,580</td> <td>21,204</td> <td>△ 4,376</td> <td>1,471,750</td> <td>1,136,900</td> <td>△ 334,850</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td>20,188</td> <td>20,993</td> <td>805</td> <td>493,800</td> <td>494,750</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>アリーナ</td> <td>20,705</td> <td>30,370</td> <td>9,665</td> <td>650,750</td> <td>1,638,500</td> <td>987,750</td> </tr> <tr> <td>トレーニングルーム</td> <td>1,393</td> <td>2,117</td> <td>724</td> <td>275,900</td> <td>423,800</td> <td>147,900</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>67,866</td> <td>74,684</td> <td>6,818</td> <td>2,892,200</td> <td>3,693,950</td> <td>801,750</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	利用者数(名)			収入金額(円)			令和3年	令和4年	比較	令和3年	令和4年	比較	ホール他	25,580	21,204	△ 4,376	1,471,750	1,136,900	△ 334,850	多目的室	20,188	20,993	805	493,800	494,750	950	アリーナ	20,705	30,370	9,665	650,750	1,638,500	987,750	トレーニングルーム	1,393	2,117	724	275,900	423,800	147,900	合計	67,866	74,684	6,818	2,892,200	3,693,950	801,750
	施設名		利用者数(名)			収入金額(円)																																											
		令和3年	令和4年	比較	令和3年	令和4年	比較																																										
	ホール他	25,580	21,204	△ 4,376	1,471,750	1,136,900	△ 334,850																																										
	多目的室	20,188	20,993	805	493,800	494,750	950																																										
	アリーナ	20,705	30,370	9,665	650,750	1,638,500	987,750																																										
	トレーニングルーム	1,393	2,117	724	275,900	423,800	147,900																																										
	合計	67,866	74,684	6,818	2,892,200	3,693,950	801,750																																										
	2. 維持管理費用																																																
(1) ウイング管理・体育施設予約受付における人件費 会計年度職員(パートタイム) 5名分 【8,689,837円】																																																	
(2) 光熱水費等・・・電気 8,418,508円、水道 372,000円、燃料費 1,568,224円 【10,358,732円】																																																	
(3) 消耗品費・・・アリーナ用ワックス等 【548,479円】																																																	
(4) 修繕費・・・白馬村ウイング21下屋屋根修繕工事 3,410,000円 その他 768,274円 【4,178,274円】																																																	
(繰越) ウイング21床修繕工事 1,009,800円 ウイング21エレベーター修繕工事 637,670円 ウイング21スプリンクラー設備修繕工事 2,134,000円 ウイング21下屋屋根修繕工事 1,375,000円 【5,156,470円】																																																	
(5) 委託料・・・舞台機構設備保守点検 517,000円、調光・映像設備保守点検 385,000円 環境衛生管理業務 413,600円、空調機器保守点検 1,111,000円 消防設備保守点検 110,000円、ウイング21清掃業務委託 726,000円 公共施設エレベーター等保守管理業務 249,700円 自家電気工作物の保安全管理業務 682,440円 夜間受付業務委託料 964,440円 その他 751,300円 【5,910,480円】																																																	
(6) 工事請負費・・・ウイング21バスケットゴールリング交換工事費 588,500円 その他 53,900円 【642,400円】																																																	
(7) 備品購入費・・・ウイング21ホール用マイク等 【503,500円】																																																	
(8) LED照明借上料 ウイング21LED照明借上げ料 33回目/84回 【2,552,880円】																																																	
(9) その他(通信費、コピー機・モップ等使用料等) 【867,984円】																																																	

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他(使用料等)	一般財源
39,983,000	39,409,036			8,095,950	31,313,086

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後子どもプラン事業(放課後子ども教室)	決算書の頁	P. 53-54
-----	-----------------------	-------	----------

事業内容	放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、異年齢間の交流や地域の人との関わりにより、児童の育ちを促進する。		
	1. 名称	北小放課後子ども教室(白馬村役場多目的研修集会施設内)	
	2. 開設日と開設時間	学校開校日の毎週月・水曜日 学校の授業日: 下校時～午後5時	
	3. 負担金	1年 1,000 円/人	

実績・成果	1. 利用登録者数	19名													
	2. 利用者数	(単位:名)													
		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		開設日数(日)	2	6	8	7	2	7	8	8	6	4	8	4	70
		延べ人数	17	45	71	82	25	106	118	102	62	52	90	37	755
	※ 1年生は6月27日より利用開始														
	3. その他活動	・夏休み特別こども教室を実施した。													
	事業費内訳														
		区分	金額(円)	内容											
		人件費	626,508	指導員3名											
		管理費	26,029	通信費											
		事業費	66,032	消耗品費、保険料											
		合計	718,569												

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他(負担金)	一般財源
804,000	718,569	260,000		19,000	439,569

3 款	民 生 費	2 項	児童福祉費	1 目	児童福祉総務費
-----	-------	-----	-------	-----	---------

事 業 名	放課後子どもプラン事業(放課後児童クラブ)	決算書の頁	P. 53-54
-------	-----------------------	-------	----------

事 業 内 容	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。 1. 名称 白馬北小放課後児童クラブ(白馬村保健福祉ふれあいセンター内) 白馬南小放課後児童クラブ(白馬南小学校体育館内) 2. 開設日と開設時間 日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く日 学校の授業日:下校時～午後6時 学校の休業日:午前8時～午後6時 3. 利用料 1ヶ月2,300円/人
------------------	--

実 績 ・ 成 果	1. 登録者数 (単位:名)																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北小児童クラブ</td> <td>59</td> <td>59</td> <td>37</td> <td>46</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>南小児童クラブ</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>83</td> <td>84</td> <td>49</td> <td>60</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table>	年	H30	R1	R2	R3	R4	北小児童クラブ	59	59	37	46	52	南小児童クラブ	24	25	12	14	19	合 計	83	84	49	60	71																																																												
	年	H30	R1	R2	R3	R4																																																																															
	北小児童クラブ	59	59	37	46	52																																																																															
	南小児童クラブ	24	25	12	14	19																																																																															
	合 計	83	84	49	60	71																																																																															
	2.利用者 (単位:日・名)																																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>287</td> </tr> <tr> <td>北小放課後児童クラブ</td> <td>222</td> <td>322</td> <td>339</td> <td>349</td> <td>365</td> <td>302</td> <td>312</td> <td>308</td> <td>261</td> <td>223</td> <td>264</td> <td>239</td> <td>3,506</td> </tr> <tr> <td>南小放課後児童クラブ</td> <td>61</td> <td>94</td> <td>118</td> <td>115</td> <td>113</td> <td>93</td> <td>132</td> <td>92</td> <td>71</td> <td>98</td> <td>114</td> <td>129</td> <td>1,230</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>23</td> <td>416</td> <td>457</td> <td>464</td> <td>478</td> <td>395</td> <td>444</td> <td>400</td> <td>332</td> <td>321</td> <td>378</td> <td>368</td> <td>4,736</td> </tr> <tr> <td>前年度増減</td> <td>21</td> <td>91</td> <td>68</td> <td>70</td> <td>101</td> <td>93</td> <td>83</td> <td>2</td> <td>△62</td> <td>59</td> <td>94</td> <td>68</td> <td>688</td> </tr> </tbody> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	開設日	20	22	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	287	北小放課後児童クラブ	222	322	339	349	365	302	312	308	261	223	264	239	3,506	南小放課後児童クラブ	61	94	118	115	113	93	132	92	71	98	114	129	1,230	合 計	23	416	457	464	478	395	444	400	332	321	378	368	4,736	前年度増減	21	91	68	70	101	93	83	2	△62	59	94	68	688
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																																																																							
	開設日	20	22	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	287																																																																							
北小放課後児童クラブ	222	322	339	349	365	302	312	308	261	223	264	239	3,506																																																																								
南小放課後児童クラブ	61	94	118	115	113	93	132	92	71	98	114	129	1,230																																																																								
合 計	23	416	457	464	478	395	444	400	332	321	378	368	4,736																																																																								
前年度増減	21	91	68	70	101	93	83	2	△62	59	94	68	688																																																																								
3. 運営経費																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>7,587,120</td> <td>常勤指導員3名 代替指導員5名 計8名</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>18,360</td> <td>灯油</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>177,602</td> <td>通信費、機器借上料</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>276,294</td> <td>消耗品費、保険料、口座振替手数料</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>8,059,376</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	金 額(円)	内 容	人件費	7,587,120	常勤指導員3名 代替指導員5名 計8名	燃料費	18,360	灯油	管理費	177,602	通信費、機器借上料	事業費	276,294	消耗品費、保険料、口座振替手数料	合 計	8,059,376																																																																				
区 分	金 額(円)	内 容																																																																																			
人件費	7,587,120	常勤指導員3名 代替指導員5名 計8名																																																																																			
燃料費	18,360	灯油																																																																																			
管理費	177,602	通信費、機器借上料																																																																																			
事業費	276,294	消耗品費、保険料、口座振替手数料																																																																																			
合 計	8,059,376																																																																																				

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (負 担 金)	一 般 財 源
8,296,000	8,059,376	4,707,000		1,267,300	2,085,076

3 款	民生費	2 項	児童福祉費	1 目	児童福祉総務費
-----	-----	-----	-------	-----	---------

事業名	児童手当給付事業	決算書の頁	P. 53-54
-----	----------	-------	----------

事業内容

児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与すること及び次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、中学校修了までの児童の保護者等に児童手当を年3回(6月、10月、2月)支給する。

児童手当月額支給額(1人当たり)

- 3歳未満 … 一律 15,000 円
- 3歳以上小学校修了前 … 10,000 円(第3子以降^{*}は 15,000 円)
- 中学生 … 一律 10,000 円
- 児童の保護者等の所得が所得制限限度額以上の場合 … 一律 5,000 円

また、所得上限限度額以上の場合 … 資格廃止

※第3子以降とは、高校卒業までの養育している児童のうち、3番目以降の児童のことをいう。

実績・成果

1. 児童手当の支給

月	6月 (2~5月)	10月 (6~9月)	2月 (10~1月)	合計
対象児童数	3,638名	3,506名	3,577名	10,721名
(内3歳未満)	552名	515名	505名	1,572名
(内小学校修了前)	2,261名	2,173名	2,252名	6,686名
(内中学校修了前)	825名	818名	820名	2,463名
支給金額	38,640,000円	36,580,000円	37,295,000円	112,515,000円

前年比 延対象児童数: △516名 支給金額 : △4,635,000円

2. その他の支出 56,683円

印刷製本費(封筒、支払通知書等)56,683円

特定財源内訳

(単位:円)

	被用者	非被用者	特例給付	合計
国庫交付金	50,950,666	28,386,666	1,130,000	80,467,332
県費負担金	10,181,499	7,431,666	214,166	17,827,331
合計	61,132,165	35,818,332	1,344,166	98,294,663

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
112,592,000	112,571,683	98,294,663	0	0	14,277,020

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童手当等給付事業(その他)	決算書の頁	P. 53-54
-----	----------------	-------	----------

事業内容	1. 施設型給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、新制度に移行した幼稚園に公定価格より算出された給付費を利用施設に支出する。
	2. 地域型保育給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園等を利用する子どもがいる場合、公定価格により算出された給付費を利用施設に支出する。
	3. 施設等利用給付費 令和元年 10 月より開始された幼児教育・保育無償化により、幼稚園等を利用する子どもの利用料(保育料)について、3 歳以上児は、月額 25,700 円まで。3 歳未満児は、月額 42,000 円まで、保育料等が無償となる。 ※3 歳以上児で、保育の必要性の認定を受けた場合には、預かり保育等が月額最大 11,300 円まで無償となる。 ※3 歳未満児は、保育の必要性の認定があり、住民税非課税世帯のみ対象となる。
	4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金 新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士等に対して、処遇改善のため、令和 4 年 2 月から 9 月までの間、収入を3%程度引き上げるための措置実施することを目的とした交付金。
	5. 保育所等整備補助金 小規模保育園開設に伴う補助金
	6. 新型コロナウイルス感染症対策補助金 保育所等において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費のほか、衛生用品等の購入や消毒に必要となる経費を補助する。

実績・成果	1. 施設型給付費 42,448,968 円						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>3 歳以上児</td> <td>63 名</td> </tr> </tbody> </table>	利用施設	年齢	対象人数	白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名
	利用施設	年齢	対象人数				
	白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名				
2. 地域型保育給付費 13,710,060 円							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>未満児</td> <td>5 名</td> </tr> </tbody> </table>	利用施設	年齢	対象人数	Familia Hakuba	未満児	5 名	
利用施設	年齢	対象人数					
Familia Hakuba	未満児	5 名					

実績・成果	3. 施設等利用給付費 889,850 円																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>種別</th> <th>対象人数(名)</th> <th colspan="2">給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>預かり保育</td> <td>14</td> <td colspan="2">445,850</td> </tr> <tr> <td>こどものにわ</td> <td>認可外保育施設</td> <td>1</td> <td colspan="2">444,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>15</td> <td colspan="2">889,850</td> </tr> </tbody> </table>					対象施設	種別	対象人数(名)	給付額(円)		白馬幼稚園	預かり保育	14	445,850		こどものにわ	認可外保育施設	1	444,000		合計		15	889,850					
	対象施設	種別	対象人数(名)	給付額(円)																									
	白馬幼稚園	預かり保育	14	445,850																									
	こどものにわ	認可外保育施設	1	444,000																									
	合計		15	889,850																									
	<p>本事業により、幼稚園を初めとした保育施設利用の金銭的な負担は軽減されている。 ・一時預かり、幼稚園預かり保育、認可外保育施設利用料は、償還払いにより利用者に支出する。</p>																												
	4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金 960,390 円																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>種別</th> <th colspan="3">給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>幼稚園</td> <td colspan="3">633,390</td> </tr> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>家庭的保育事業</td> <td colspan="3">327,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="3">960,390</td> </tr> </tbody> </table>					対象施設	種別	給付額(円)			白馬幼稚園	幼稚園	633,390			Familia Hakuba	家庭的保育事業	327,000			合計		960,390						
	対象施設	種別	給付額(円)																										
白馬幼稚園	幼稚園	633,390																											
Familia Hakuba	家庭的保育事業	327,000																											
合計		960,390																											
5. 保育所等整備補助金 令和4年度工事対象分 660,000 円 出来高の1%																													
6. 新型コロナウイルス感染症対策補助金 1,000,000 円																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>種別</th> <th colspan="3">給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>家庭的保育事業</td> <td colspan="3">300,000</td> </tr> <tr> <td>Preschool MAIMAI</td> <td>認可外保育所</td> <td colspan="3">400,000</td> </tr> <tr> <td>Mommy Smile</td> <td>認可外保育所</td> <td colspan="3">300,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td colspan="3">1,000,000</td> </tr> </tbody> </table>					対象施設	種別	給付額(円)			Familia Hakuba	家庭的保育事業	300,000			Preschool MAIMAI	認可外保育所	400,000			Mommy Smile	認可外保育所	300,000			合計		1,000,000		
対象施設	種別	給付額(円)																											
Familia Hakuba	家庭的保育事業	300,000																											
Preschool MAIMAI	認可外保育所	400,000																											
Mommy Smile	認可外保育所	300,000																											
合計		1,000,000																											
7. その他 過年度国・県補助金等還付金 5,657,119 円 ○令和3年度精算分 子育てのための施設等利用給付交付金返還金(国庫):1,214,825 円 子育てのための施設等利用給付交付金返還金(県費):607,413 円 子どものための教育・保育給付交付金返還金(国庫):625,254 円 子どものための教育・保育給付交付金返還金(県費):785,627 円 子どものための教育・保育給付交付金返還金(地方単独):549,000 円 子ども・子育て支援交付金返還金:49,000 円 子育て世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金返還金:1,500,000 円 低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金 (ひとり親以外分)事務費返還金:326,000 円																													
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)																											
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源																								
65,345,000	65,326,387	45,270,193	0	13,604,000	6,452,194																								

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	子育て世帯への臨時給付金事業	決算書の頁	P. 53-54
-----	----------------	-------	----------

事業内容	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取り組みの一つとして、児童手当を受給する世帯に対し、臨時特別給付金を支給する。
	2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(その他世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯以外の世帯に対し、児童手当又は特別児童扶養手当を受給している者であって、住民税非課税世帯に対し給付金を支給する。また、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変した者に対しても支給する。
	3. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に対し、給付金を支給する。

実績・成果	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業 (1) 支給金額 … 100,000 円/児童 (2) 事業費															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時特別給付金</td> <td>2,900,000</td> <td>29 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,900,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	臨時特別給付金	2,900,000	29 名	合 計	2,900,000							
	区分	金額(円)	内 容													
	臨時特別給付金	2,900,000	29 名													
	合 計	2,900,000														
	2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯以外) (1) 支給金額 … 50,000 円/児童 (2) 支給対象者 … 令和4年4月分児童手当又は特別児童扶養手当を受給しており、住民税非課税者・収入激減者															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬・職員手当</td> <td>550,000</td> <td>会計年度任用職員報酬・職員手当</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>641,000</td> <td>消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託</td> </tr> <tr> <td>生活支援特別給付金</td> <td>9,400,000</td> <td>188 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>10,591,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	報酬・職員手当	550,000	会計年度任用職員報酬・職員手当	事務費	641,000	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託	生活支援特別給付金	9,400,000	188 名	合 計	10,591,000	
	区分	金額(円)	内 容													
	報酬・職員手当	550,000	会計年度任用職員報酬・職員手当													
	事務費	641,000	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託													
生活支援特別給付金	9,400,000	188 名														
合 計	10,591,000															
3. 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親分) (1) 支給金額 … 50,000 円/児童 (2) 支給対象者 … 令和4年4月分の児童扶養手当受給者・公的年金等受給しており、児扶の手当てが全額停止されている方・収入が激減している方 (3) 事業費 … 469,884 円(職員手当・消耗品・通信運搬費) (4) その他 … 給付金の支払いは、長野県が実施し、申請受付等の事務のみを行った																

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
14,103,000	13,960,884	13,960,000	0	0	884

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	令和4年度学生等応援給付金事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 53-54
-----	--	-------	----------

事業内容	学生等応援給付金 大学等で修学している学生等が新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により、親の仕送りの減少やアルバイト等の収入に影響を受けている学生に一時金を支給する。
	多子世帯応援給付金 コロナ禍の中、原油高及び物価高の影響を受けている多子世帯に対し、経済的な負担を軽減することを目的に、多子世帯の保護者に一時金を支給する。

実績・成果	学生応援給付金 (1)支給金額 … 50,000 円/村外で親元から離れて暮らしている学生 25,000 円/自宅から通学している学生 (2)支給対象者 …平成10年4月2日から平成16年4月1日生まれで、令和4年5月1日に大学等で修学している学生等 自宅から大学等に通学している学生等 令和5年度大学の入学を目指し、令和4年度浪人生も対象											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務費</td> <td>49,419</td> <td>消耗品・通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>学生等応援給付金</td> <td>7,625,000</td> <td>156名 内一人暮らし149名 自宅通学7名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,674,419</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	事務費	49,419	消耗品・通信運搬費	学生等応援給付金	7,625,000	156名 内一人暮らし149名 自宅通学7名	合 計	7,674,419
区分	金額(円)	内 容										
事務費	49,419	消耗品・通信運搬費										
学生等応援給付金	7,625,000	156名 内一人暮らし149名 自宅通学7名										
合 計	7,674,419											
実績・成果	多子世帯応援給付金 (1)支給金額 … 30,000 円/児童 (2)支給対象者 …平成19年4月2日から令和5年3月31日までに生まれた児童で、第3子以降の児童											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務費</td> <td>80,581</td> <td>消耗品・通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>多子世帯応援給付金</td> <td>4,260,000</td> <td>142名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,340,581</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	事務費	80,581	消耗品・通信運搬費	多子世帯応援給付金	4,260,000	142名	合 計	4,340,581
区分	金額(円)	内 容										
事務費	80,581	消耗品・通信運搬費										
多子世帯応援給付金	4,260,000	142名										
合 計	4,340,581											

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
12,015,000	12,015,000	12,015,000			0

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目 3目	児童福祉総務費 保育所費
----	-----	----	-------	----------	-----------------

事業名	保育対策総合支援事業費補助金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 53-54
-----	---	-------	----------

事業内容	保育所等での新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ事業継続するために必要な経費、衛生用品等の購入や経費について補助する。
------	---

実績・成果	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
		保育所等において、安心して事業継続が出来るようにするため。	保育所等で必要な衛生用品等の購入や消毒作業で増加した経費について補助金を支出した。	公立 しろま保育園 私立 Familia Hakuba Preschool MAIMAI Mommy Smile



予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ()	一 般 財 源
1,500,000	1,500,000	1,500,000			0

※決算額等は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を抜き出した額を再掲。

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業	決算書の頁	P.54-55
-----	---------	-------	---------

事業内容	1. 子育て世代包括支援センターの運営 (1) 個別相談・発達検査 (2) 関係機関との連携
	2. 療育教室の実施 3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座の実施 4. 健診等への協力 5. 病児・病後児保育事業 6. その他の子育て支援に関する事業 ・子育て支援アプリの活用

実績・成果	<p>1. 子育て世代包括支援センターの運営</p> <p>子育て世代包括支援センター(白馬村子育て相談支援センター おひさま)では、妊娠期から18歳までの子育て家庭について、一人ひとりの状況に寄り添い、切れ目ないサポートを実施</p> <p>(1)個別相談・発達検査</p> <p>①相談件数 287件(面談・電話) → 前年度比 △31件</p> <p>②相談内容 妊娠期・子育て・家庭・園生活・学校生活・その他 *学校生活の相談が最多。学校の学習支援・支援体制・集団生活の難しさの相談が多い。 *継続して相談を受け、必要に応じて関係機関へつなげた。</p> <p>③各種検査</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検査</th> <th>3年度件数</th> <th>4年度件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WISC IV知能検査</td> <td>14</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>ASA社会適応検査</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>新版K式発達検査</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Vineland- II 適応行動尺度</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>*病院受診している児は、病院にて検査を実施した。</p> <p>(2)関係機関との連携</p> <p>①保育園、幼稚園、南・北小学校、中学校、高校を訪問し、園児・児童・生徒の参観、支援会議へ参加した。</p> <p>②情報提供引継ぎシートの作成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>情報提供元</th> <th>情報提供先</th> <th>作成数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て支援課</td> <td>しろま保育園</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>子育て支援課</td> <td>白馬幼稚園</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>しろま保育園</td> <td>白馬南小学校</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>しろま保育園</td> <td>白馬北小学校</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>白馬南小学校</td> <td>白馬中学校</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>白馬北小学校</td> <td>白馬中学校</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>白馬中学校</td> <td>村内高校</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>白馬中学校</td> <td>村外高校</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	検査	3年度件数	4年度件数	WISC IV知能検査	14	10	ASA社会適応検査	0	0	新版K式発達検査	10	10	Vineland- II 適応行動尺度	0	0	情報提供元	情報提供先	作成数(件)	子育て支援課	しろま保育園	2	子育て支援課	白馬幼稚園	1	しろま保育園	白馬南小学校	2	しろま保育園	白馬北小学校	6	白馬南小学校	白馬中学校	2	白馬北小学校	白馬中学校	9	白馬中学校	村内高校	3	白馬中学校	村外高校	2
	検査	3年度件数	4年度件数																																								
WISC IV知能検査	14	10																																									
ASA社会適応検査	0	0																																									
新版K式発達検査	10	10																																									
Vineland- II 適応行動尺度	0	0																																									
情報提供元	情報提供先	作成数(件)																																									
子育て支援課	しろま保育園	2																																									
子育て支援課	白馬幼稚園	1																																									
しろま保育園	白馬南小学校	2																																									
しろま保育園	白馬北小学校	6																																									
白馬南小学校	白馬中学校	2																																									
白馬北小学校	白馬中学校	9																																									
白馬中学校	村内高校	3																																									
白馬中学校	村外高校	2																																									

実績・成果	③特別支援教育コーディネーター連絡会の開催 本村の特別支援教育の支援体制の課題、幼・保・小・中学校の連携体制、情報交換を目的として設置し開催した。 参加者：各小・中学校特別支援教育コーディネーター・幼稚園・保育園・子育て支援課			
	2. 療育教室の実施			
	(1)あそびの教室 プレすてっぷ(新規)			
	対 象	未就園児(1歳児対象) あそびの教室ほっぷ終了後、さらに小集団活動を継続希望する親子		
	実 績	10月～3月 月1回(感染症流行の為1月中止) 実施回数:5回 参加延べ人数:37名		
	*遊びの教室ほっぷを終了した児の保護者から要望があり、実施した。			
	(2)あそびの教室 すてっぷ			
	対 象	未就園児(2歳児対象) あそびの教室ほっぷ終了後、さらに小集団活動を継続希望する親子		
	実 績	4月～2月 3グループ 各月1回 実施回数:33回 参加延べ人数:107名(前年度 98名) 冬季間、入園に向けて母子分離コースを行った。		
	(3)あそびの教室 じゃんぷ			
対 象	就園児で、集団生活に困り感を感じる親子を対象に小集団で活動			
実 績	前年度『すてっぷ』『じゃんぷ』に参加した児童を対象に実施していたが、幼稚園保育園児全員に周知し、希望者に申し込み制で実施した。(単位:名・回)			
	区分	登録者数	実施回数	
	年長児	12 (前年 21)	17 (前年 19)	
	年中児	16 (前年 14)	15 (前年 12)	
	年少児	11 (前年 16)	20 (前年 17)	
参加延べ人数				
89 (前年 88)				
59 (前年 96)				
53 (前年 52)				
(4)個別療育 対象児:3名/19回(前年比:2名増 13回増)				
(5)5歳発達相談				
1. 対象児 平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ・年長転入時 対象児童数 64名(令和4年4月1日現在)				
2. 実施状況 しろま保育園 年中児31名(1名欠席) 年長児6名 未就園1名 4回実施 白馬幼稚園 年中児21名 未就園1名 3回実施				
3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座				
(1)就学ガイダンスの開催 小学校に入学するにあたり、すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合える教育を受けられる「学びの場」について説明した。 対象者:白馬幼稚園としろま保育園の年中児の保護者 開催回数:2回				

(2)その他の勉強会・講座

勉強会・講座名	参加延べ人数
ペアレントトレーニング(午前中4回、夜2回)	36名(前年38名)
親の会(発達障がい等の診断のある児童の保護者)全10回	10名(前年7名)

4. 健診等への協力

1才3か月相談、2歳相談、あそびの教室ほっぷ、3歳健診に協力した。

5. 病児病後児事業 515,000円(負担金)

北アルプス連携自立圏事業として、令和2年10月より大町市立大町総合病院内にて、病児・病後児保育が開始され、病後児保育を必要としている、保護者の利便性向上が図られた。

令和4年度

	登録数	利用人数	利用延べ人数	利用日数
白馬村	15名	7名	18名	18日
全体	169名	72名	133名	94日

6. その他の子育て支援に関する事業

(1)子育て支援アプリ 244,080円(負担金)

妊娠中の健康記録から子どもの成長記録、子育て情報を提供した。また、健診やイベント情報をタイムリーに周知した。

(年度末の人数)

登録者数	令和3年度	令和4年度
	246名	267名

(2)子育て支援業務 30,000円(委託料)

各学校(北小・南小・中学)への就学支援事業委託料として、30,000円(各校10,000円)

6. 運営経費

区分	金額(円)	内容
人件費	16,181,010	職員2人、相談員2人、託児保育士等
管理費	46,984	子育て支援業務委託料、通信費
事業費	968,108	ペアレントトレーニング講師謝礼、消耗品費、賄材料費、負担金
合計	17,196,102	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ()	一般財源
17,510,000	17,196,102	8,554,000			8,642,102

3款	民生費	2項	児童福祉費	3目	保育所費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	しろうま保育園運営事業	決算書の頁	P. 55-57
-----	-------------	-------	----------

事業内容	1. 保育事業 生後 10 カ月児～就学前児までの保育を実施 開園時間 7:30～18:30
	2. 特別保育事業
	(1) 障がい児保育 加配保育士を配置し保育を実施 (2) 延長保育 延長保育士を配置し保育を実施 朝 7:30～8:00 夕方 16:30～18:30 (3) 希望保育 職員が当番制で保育を実施 土曜日・お盆休み・春休み

1. 保育事業
子ども・子育て支援新制度に基づき、保育の必要性を認定した上で入所とし、1ヶ月の就労時間により、保育の必要量の区分を保育標準時間利用(1日最大11時間までの利用)と、保育短時間利用(1日最大8時間までの利用)として、朝7:30～夕方18:30まで保育を提供した。

(単位:名)

年齢	園児数	保育士数	保育標準時間 利用人数	保育短時間 利用人数	(内)短時間延長 保育月契約人数
5歳児	36	2(1)	14	22	4
4歳児	34	2(1)	7	27	5
3歳児	27	2(1)	7	20	2
2歳児	28	10	4	24	5
1歳児	20		6	14	1
0歳児	5		3	2	0
合計	150	16(3)	41	109	17

()障がい児加配保育士 令和5年3月31日現在
 <参考>保育士配置基準(国):保育士1人に対する保育できる児童数
 0歳児・・・3人、1・2歳児・・・6人、3歳児(年少)・・・20人
 4・5歳児(年中・長)・・・30人

2. 特別保育事業

(1)障がい児保育

- ① 家族の希望・意向の聞き取り等をもとに、個別支援計画(前期・後期)を作成し保育した。
- ② 病院の診察やリハビリに同行し、保育園での様子を伝えたり、アドバイスを受け、保護者との情報共有や園児の状況確認を行い保育した。
- ③ 障がいの診断の有無に関わらず、5歳発達相談で支援や経過観察が必要な園児等に対し、相談や発達検査を行い、必要に応じて医療機関の発達外来・リハビリテーション、白馬村あそびの教室、児童発達支援事業所キッズウィル、そらいろなどにつなげ、園児の育ちを保護者と共通理解し発達を促す支援を行った。児童発達支援利用児は、定期的にモニタリングを実施した。
- ④ 入学に不安を抱えている園児とその保護者に対して、就学前に小学校へ見学に行き不安を解消する機会を作った。

実績・成果

(2)延長保育

- ① 通常の登降園時間に保護者が送迎できない園児を、延長保育室(2部屋)で、延長保育担当保育士(4~5人)が保育した。
- ② 延長保育利用希望者が増えているため、保育士資格を持つ職員に加え、保育士資格を持たない保育補助6名(うち4名は保育に興味を持つ白馬高校生)を採用して保育した。

月別利用者数 (単位:名)

利用区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
標準時間	30	33	32	34	33	38	38	37	37	37	39	37	425
短時間	月契約	8	11	11	13	14	13	16	16	17	16	17	165
	緊急利用	14	14	19	12	21	21	23	24	28	27	35	263
計	52	58	62	59	68	72	74	77	81	81	90	79	

(3)希望保育

- ① 日曜祝日以外の休みの日に、保護者の就労により家庭保育ができない園児を保育した。

(単位:名)

種類(実施日数)	年間利用延べ人数	日平均(最多人数)
土曜日 (49)	720	14.7(26)
お盆休み (2)	53	26.5 (27)
春休み (5)	238	47.6(57)

3. 職員研修

(1)研修会(参加人数)

- 第61回長野県保育研究大会記念講演(オンデマンド配信) (20)
- 長野県保育所地域子育て塾(オンデマンド配信) (20)
- 長野県保育所保育士等研修会(オンライン) (18)
- 大北地区保育所保育士等研修会兼園内研修 (21)
- 北安曇郡保育連盟保育士研修会(15)・スクラムネット研修会(3)
- 社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会(1)
- 大北地域保育所等給食担当者研修会(2)特定給食施設従事者研修会(1)
- 児童福祉施設栄養士等研修会(1)松本地域給食施設(栄養管理)管理者連絡会(1)

(2)参加者数 延べ103名

園長6、主任保育士10、保育士82、栄養士3、調理員2

4. 運営経費

区分	金額(円)	内容
人件費	117,697,762	職員11人、臨時的任用職員3人、会計年度任用職員31人(保育士・延長保育士・栄養士・給食調理員、代替え、保育補助)、嘱託医2人
燃料・光熱水費	5,830,814	電気・水道・灯油・ガス料金
管理費	4,801,451	施設管理委託料、工事請負費、修繕費、通信費、原材料費、OA機器借上料、ピアノ調律等手数料
事業費	14,033,720	給食賄材料費、消耗品費、備品購入費、保険料、口座振替手数料、印刷製本費、負担金
合計	142,363,747	

- ・工事請負費…1,438,800 円
 - ① 外壁塗装工事 880,000 円
 - ② FF 暖房機入替工事 358,600 円
 - ③ 換気窓網戸設置工事 200,200 円
- ・修繕費…208,835 円
 - ① 給食室内修繕(保管庫パッキン・水道栓 15 か所・食洗器センサー等) 175,340 円
 - ② その他(室内用遊具・ホール 2 階カーテン・FF 暖房機・ガラス戸鍵) 33,495 円
- ・施設管理委託料…1,949,871 円
 - ① 電算業務委託 554,400 円 … 保育料システム
 - ② 衛生検査業務委託 312,411 円 … 保菌検査、拭き取り検査
 - ③ 防犯業務委託 240,900 円 … 防犯システム、絆メール
 - ④ 電気保安業務委託 223,080 円 … 電気設備の保安点検
 - ⑤ 消防施設点検業務委託 117,700 円 … 消防設備・防火シャッターの点検
 - ⑥ 園庭樹木枝打ち業務委託 242,000 円
 - ⑦ 保育室 FF 暖房機保守点検業務委託 102,960 円
 - ⑧ 園庭固定遊具保守点検業務委託 63,800 円
 - ⑨ 生ごみ処理機保守点検業務委託 59,620 円
 - ⑩ 地下タンク点検業務委託 33,000 円
- ・備品購入費…320,800 円
 - ① プール用カバー1枚 77,000 円
 - ② 炊飯器 134,200 円
 - ③ サーマルカメラ(新型コロナ対策) 109,600 円
- ・給食賄材料費…9,330,208 円
- ・白馬村多子世帯保育料軽減事業

	世帯数	人数	金額(円)
保育料の軽減	4世帯	4名	306,000
第3子	3世帯	3名	198,000
第4子	1世帯	1名	108,000

4世帯4名の児童が対象。該当者の保育料は、軽減分を差し引いて請求した。
多子世帯保育料減免事業費補助金 135,000 円(1/2 費補助金)
- ・保育料の減免(還付) 240,949 円
新型コロナウイルス感染症による休園、学級閉鎖、延長保育利用の自粛要請に応じた日(4/11～22、8/30・31)について減免とした。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	そ の 他 (保育料・延長保育料・ 給食費、ふるさと基金)	一 般 財 源
143,795,000	142,363,747	385,000		14,791,381	127,187,366

3款	民生費	2項	児童福祉費	3目	保育所費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	子育て支援ルーム運営事業	決算書の頁	P. 55-57																																										
事業内容	<p>1. 地域子育て支援拠点事業として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報提供、助言、援助を行う。</p> <p>(1) なかよし広場…木曜日 9:30～12:00 ・友だちとの関わりや遊ぶ場の提供。</p> <p>(2) 自由利用…月曜日・金曜日 9:30～12:00 日曜日～金曜日 13:30～16:00 日曜日 9:30～12:00 13:30～16:00 ・園庭は常時開放。</p> <p>(3) その他…食育活動、人形劇鑑賞会、音楽コンサート、親子体操、保護者の為のリフレッシュ講座、親子あそび講座等開催。</p> <p>2. 一時預かり事業として就労、冠婚葬祭、その他の理由で家庭での保育を受けることが困難な生後10ヶ月児～就学前の児童の預かり保育を行う。</p> <p>(1) 一時保育…月曜日～土曜日 7:30～18:30 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h 一週間利用(6日間) 6,000円/1w</p> <p>(2) 休日保育…日曜日・祝日 8:30～17:00 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h</p>																																												
	実績成果	<p>1. 地域子育て拠点事業 月別利用者数 (単位:名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なかよし広場</td> <td></td> <td>65</td> <td>108</td> <td>121</td> <td>35</td> <td>85</td> <td>86</td> <td>107</td> <td>49</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>656</td> </tr> <tr> <td>自由利用</td> <td>41</td> <td>117</td> <td>221</td> <td>76</td> <td>92</td> <td>82</td> <td>80</td> <td>99</td> <td>73</td> <td>111</td> <td>83</td> <td>165</td> <td>1,240</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) なかよし広場 68回開催 参加者数 656名(対前年 +540名)</p> <p>(2) 自由利用(園庭遊具利用者除く) 利用者 1,240名(対前年 +446名) 新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきて利用者が増加した。</p> <p>(3) その他</p> <p>①食育活動 ・栄養士による「おいしいもの食べよ」 8回開催 参加者数 194名</p> <p>②育児講座等 ・「音楽コンサート」「人形劇鑑賞会」「パフォーマンスショー」「リフレッシュ講座」など子育てに関するテーマに沿った講座「親子遊び」等 15回開催 参加者数 120名</p> <p>③ボランティア ・「きらきらぱーくおはなし会」「親子リトミック」「親子で楽しむバレエ」「読み聞かせおはなし会」 8回開催 参加者数 109名</p> <p>(4) 休館、休園期間 新型コロナウイルス感染症拡大防止の為休館、休園期間 4月1日～6日 12月15、16日</p>			区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	なかよし広場		65	108	121	35	85	86	107	49				656	自由利用	41	117	221	76	92	82	80	99	73	111	83	165
区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																															
なかよし広場		65	108	121	35	85	86	107	49				656																																
自由利用	41	117	221	76	92	82	80	99	73	111	83	165	1,240																																

2. 一時預かり事業

月別利用者数

(単位:名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一時保育	29	56	68	142	143	140	149	176	169	183	150	204	1,609
休日保育	3	43	17	33	30	46	29	27	8	29	30	30	325

一時保育 利用者 1,609 名(対前年+911 名)0 歳児での入園希望が多く待機児童が出た為増加した。
休日保育 利用者 325 名(対前年+136 名) 新型コロナ感染症が落ち着いてきた為増加した。

3. 運営経費

区分	金額(円)	内容
人件費	16,048,187	職員 2 名、会計任用職員 1 名、代替職員等
燃料・光熱水費	1,036,157	電気、水道、灯油、ガス料金
管理費	1,612,633	施設管理委託料、修繕費、原材料費、通信費、OA 機器借上料、ピアノ調律手数料、NHK 受信料、工事請負費
事業費	470,594	講師謝礼、消耗品費、賄材料費、保険料、備品購入費
合計	19,167,571	

- ・工事請負費…877,811 円
石油温風暖房機工事、遊具修繕工事
- ・修繕費…114,496 円
照明器具交換、灯油配管修繕、手洗い水栓レバー交換、スイッチ交換
- ・備品購入費…24,000 円
デジタルカメラ
- ・主な施設管理委託料
防犯業務等 193,160 円、消防設備点検業務 34,100 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (一時保育料・休日 保育料、おやつ代)	一般財源
19,819,000	19,167,571	7,935,000	0	2,759,450	8,473,121

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子健康事業	決算書の頁	P. 60-61
-----	--------	-------	----------

事業内容	<p>1. 母子保健事業 母子保健法に基づき、乳幼児健診・育児支援・発達支援等を実施する。</p> <p>2. 予防接種事業 予防接種法に基づき、定期接種を実施する。村内医療機関の協力により集団接種を行う。疾患等のある児および高校生等は、医療機関に委託する。 小児インフルエンザ予防接種は、費用負担の一部助成を行う。</p>
------	--

実績・成果	<p>1. 母子保健事業:妊娠期から18歳まで切れ目ない支援の、妊娠期から乳幼児期において、子どもと保護者への支援を、コロナウイルス感染予防に配慮し実施した。</p>
-------	---

事業名	内容	実績
【育児支援等】		
・母子健康手帳の交付	面談・セルフプランの作成	交付数 51 件
・もぐもぐ教室	離乳食指導、離乳食展示、発達相談	31 名 (81.6%) 4 回
・2ヶ月育児相談	発達チェック、栄養・育児相談	37 名 (94.9%) 12 回
・赤ちゃんマッサージ	助産師によるベビーマッサージ指導	延べ 44 名 9 回
・ブックスタート	絵本贈呈、趣旨説明	4ヶ月児 40 名 12 回
・2歳相談	発達チェック、育児相談	44 名 (86.3%) 5 回
・あそびの教室「ほっぷ」	小集団親子遊び	3 回×5 コース 延べ 63 名
・家庭訪問	新生児等	45 名
・眼科検査	保育園・幼稚園年中児の視力、屈折、眼位検査	園児 56 名
・PT 相談	理学療法士による発達相談・指導	延べ 58 件 12 回
・CP 相談	臨床発達心理士による発達相談指導	12 件 6 回
・OT 相談	作業療法士による発達相談・指導	2 名 4 回
・5歳発達相談 (子育て支援事業に協力)	園児(年中児)の育児・発達・就学に向けての相談	62 名 7 回
・園児食育・歯科指導	う歯予防、歯磨き指導、食育指導	保育園、幼稚園各1回
・産婦人科・小児科オンライン	メール、テレビ電話等による医師助産師への健康相談サービス	登録者数 274 名、相談 136 件
【乳幼児健診】		
・妊婦・妊婦歯科・乳児一般健康診査 (医療機関委託)	妊婦健診 14 回・妊婦超音波 4 回・妊婦血液検査等 4 回、妊婦歯科健診 1 回、乳児健診 1 回の健診料金を助成	妊婦延べ 730 件、妊婦歯科 10 名、乳児 1 名

・前期乳児健診 (4～5 か月) ・後期乳児健診 (10～11 か月) ・1歳6ヶ月健診 ・2歳歯科健診 ・3歳健診	内科診察、育児・栄養相談、発達チェック	40名(100%) 12回
	内科診察、育児・栄養相談、歯科指導、発達チェック	41名(95.3%) 12回
	内科・歯科診察、発達チェック、育児・栄養相談、歯科指導	41名(93.2%) 5回
	歯科診察、栄養相談、歯科指導、	51名(51.0%) 3回
	内科・歯科診察、尿・聴力・視力検査、発達チェック、育児・栄養相談、歯科指導	53名(94.6%) 5回
2. 予防接種事業:個別に計画表を作成し連絡・相談を丁寧に実施、安全、円滑な接種を行った。		
実績・成果 集団接種 (ふれあいセンター)	ワクチン名/接種人数	接種率
	ロタウイルス 63件	87.8%
	B型肝炎 74件	93.3%
	ヒブ 170件	96.6%
	小児肺炎球菌 166件	92.0%
	4種混合 171件	97.4%
	2種混合 60名	81.4%
	BCG 42名	91.3%
	麻疹風疹 91名	96.0%
	水痘 83件	94.6%
	日本脳炎 322件	90.3%
個別接種 (医療機関委託)	乳幼児 11名 (延べ34件) HPV(子宮頸がん) 48名 (延べ101件) 高校生日本脳炎 41名 (延べ41件)	
小児インフルエンザ (医療機関委託)	延べ528件 (幼児193件、小学生258件、中学生77件)	
事業費内訳		
区分	金額(円)	内容
人件費	18,854,902	職員2名 会計年度任用職員、医師、歯科医師等
管理費	9,770,507	健診等委託料、電算委託料、遠隔健康医療相談サービス利用料
事業費	6,764,051	消耗品、展示用食材、ワクチン等医薬品材料、予防接種予診票印刷製本
補助金等	1,108,245	妊婦健診等、不妊治療補助金、予防接種補助金、松本大北地域出産・子育て安心ネットワーク協議会負担金
合計	36,497,705	

<p>【管理費】</p> <p>① 遠隔健康医療相談サービス「小児科オンライン及び産婦人科オンライン」 利用料 1,188,000 円</p> <p>② 健診等委託料 7,642,172 円 妊婦健診・妊婦歯科検診・乳児一般健康診査、予防接種医療委託等</p> <p>③ 電算委託料 940,335 円 健康カルテシステム使用・保守委託料・出産・子育て応援交付金対応システム改修委託料</p> <p>【主な事業費】</p> <p>① 医薬材料費(ワクチン代、注射器具、消毒薬等) 6,388,616 円</p> <p>【補助金等】</p> <p>① 不妊・不育症治療費助成 381,799 円 (6名)</p> <p>② 妊婦健診補助金等 301,380 円 (8名)</p> <p>③ 予防接種補助金 368,186 円 (14名)</p> <p>④ 松本大北地域出産子育て安心ネットワーク協議会負担金 56,880 円</p>					
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
37,459,000	36,497,705	9,566,000	0	1,188,000	25,743,705

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子保健衛生事業	決算書の頁	P. 60-61
事業内容	1. 未熟児養育医療事業(国1/2 県1/4 村1/4) 出生体重が2,000g以下等で医師が入院療育を必要と認めた児の医療費を助成する。		
	2. 母子保健医療対策事業(国 1/2) 妊娠から出産1年を経過しない母親と乳児に対し、子育ての始まり期を集中的に支援する。		
実績・成果	3. 出産・子育て応援交付金事業(国 2/3 県 1/6 村 1/6) 令和4年12月に閣議決定された「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業」に基づき、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近なところで相談に応じる「伴走型相談支援」と、「出産・子育て応援給付金」の支給を行った。		
	1. 未熟児養育医療事業 該当児なし 2. 母子保健医療対策事業 (1) 育児相談・マタニティ相談(産前産後サポート事業) <u>助産師報酬等 120,000 円</u> 利用者延べ 154 名(妊婦 34 名、産婦 11 名、乳児 94 名、幼児 15 名) コロナ感染予防対策のため、予約制で個別相談対応とした。母乳指導、乳房ケア、育児、発育・発達、離乳食相談等を行った。 (2) 産後ケア事業 <u>委託料 268,000 円</u> ①母乳相談等 利用者 14 名 出産後、乳房のトラブルや赤ちゃんの体重の増えが心配なとき等、医療機関等と連携して相談・指導等を行い、費用を助成した。 ②産後ケア 利用者 宿泊型 2 名 産後、育児不安の強い産婦と乳児を医療機関等に宿泊または通所させ指導・ケア等を提供した。 (3) 産婦健診事業 <u>委託料 291,276 円</u> 受診した産婦 延べ 59 名 産後うつの早期発見、介入等を目的に、医療機関等と連携して行い産後健診費用を助成した。		
	3. 出産・子育て応援交付金事業 (1) 伴走型相談支援 妊娠届出時に妊婦面談、妊娠 8 ヶ月頃にアンケート送付による状況確認(必要に応じて面談)、新生児訪問時に出産後面談を行い産前・産後の心身の状況把握や育児不安などの相談支援を行った。		

実績・成果	(2) 出産・子育て応援交付金支給 ① 出産応援交付金 妊娠届出時に面談を行った妊婦に対して 50,000 円を交付した。 67 名 3,350,000 円 ② 子育て応援交付金 新生児訪問時に面談を行った父母に対して出生児 1 人に対して 50,000 円を交付した。 30 名 1,500,000 円 4. その他 ・令和 3 年度国庫負担金返還金 等 <u>75,326 円</u>				
	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)		
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5,750,000	5,604,602	5,157,000	0	0	447,602

4 款	衛生費	1 項	保健衛生費	4 目	母子健康費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	妊娠出産子育て支援交付金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 60-61
-----	---	-------	----------

事業内容

新型コロナウイルス感染症により、医療機関等での相談の機会が減ったため、妊娠や出産、子育て等に関する相談や不安を解消するため、マタニティ相談や育児相談等を実施した。

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
妊娠や出産、子育てに関する相談や不安を解消するため。	助産師・栄養士・保健師による相談・指導 ○マタニティ相談 ○育児・おっぱい相談 ○2ヶ月育児相談 ○妊娠届出時面談	○38名 ○産婦10名・乳児94名 幼児15名 ○37名 ○51名	産前・産後の心身の状況把握や母乳指導、育児、発育・発達相談等を行うことにより、不安解消等につながっていると考えている。

実績・成果

事業費内訳

区分	金額(円)	内容
人件費	168,788	会計年度任用職員2名
事務費	60,926	消耗品・備品購入費・通信運搬費
交付金	4,550,000	出産子育て応援交付金 91名
合計	4,779,714	

財源内訳

出産子育て応援交付金(国費分)3,186,000円

出産子育て応援交付金(県費分)796,000円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 549,000円



予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,781,000	4,779,714	4,531,000	0	0	248,714

※決算額等は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を抜き出した額を再掲。